

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄 現教

要請番号 (010 - 01 - 1 - 02)		記入日：平成13年7月2日 調査者名：武井寛和 調整員		
国名	職種名	区分	派遣希望時期	
カンボディア	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691)	●新規 ○交替 1代目	14 2 年度 次隊 絶対	
	(現地公用語) Japanese Language Teacher			
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育・青年・スポーツ省 (現地公用語) Ministry of Education Youth and Sports			
	2) 勤務先名 (日本語) 法律経済大学 (現地公用語) Faculty of Law and Economics			
	3) 勤務先住所 主要都市 (プノンベン) から 0 Km プノンベン市 交通手段 () で 時間			
	4) 事業内容及び予算 法律学部、経済学部の2専攻からなる大学。 学生数約3,000名 (うち公費学生約1,000名、私費学生約2,000名)、教員数70名。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 法律経済大学では、英語・仏語の第二外国語を必修科目としている。しかし、生徒達の間で日本語学習へのニーズが高まりつつあることから、2002年10月より選択外国語の1つとして日本語を加えることを計画している。日本語クラスを新規に立ち上げるため、隊員の協力が要請されることとなった。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 日本語教師 (現地公用語) Japanese Language Teacher			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 2002年10月から始まる新学期に向けて、カリキュラムの作成及びシラバスの設定を行うとともに、履修希望者に対して選考試験を実施し履修者を決定する。初年度は1年生のみを対象とし、次年度以降は2年生も指導対象とする。生徒への日本語指導とともに、スタッフを日本語教師とするための教育も期待される。法律経済大学は、年1回開催される日本語スピーチコンテストの会場となることから、企画段階から参加協力が期待される。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 なし			
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 1名、配属先と話し合いの上決定する		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 スタッフ1名、日本語学習経験なし 大学生、日本語学習経験なし	
	7) 訓練すべき言語 (クメール) 語			
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 名古屋大学が留学生支援を実施している。			
	条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 日本語教授法 実務経験3年		
生活	生活環境：気候 (熱帯モンスーン) 乾期 11月～4月 雨期 5月～10月 ・気温 (22-38℃位) 任地の人口 (100万人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 普通 <input checked="" type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

現教

記入日：平成13年11月28日

調査者名：菊池 壽晴

要請番号 (010 - 01 - 1 - 12)

国名	職種名	区分	派遣希望時期
カンボディア	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691)	●新規 ○交替 1代目	14 2 年度 次隊 以降
	(現地公用語) Japanese Language Teacher		

配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育・青年・スポーツ省 (現地公用語) Ministry of Education Youth and Sports
	2) 勤務先名 (日本語) 法律経済大学 (現地公用語) Faculty of Law and Economics
	3) 勤務先住所 主要都市 (プノンペン) から 0 Km プノンペン 交通手段 () で 時間
	4) 事業内容及び予算 法律学部、経済学部の2専攻からなる大学。 学生数約3,000名 (うち公費学生数約1,000名、私費学生数約2,000名)、教員数70名。

要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 法律経済大学では、英語・仏語の第二外国語を必修科目としている。しかし、生徒たちの間で日本語学習へのニーズが高まりつつあることから、2002年10月より選択外国語の1つとして日本語を加えることを計画している。日本語クラスを新規に立ち上げるため、隊員の協力が要請されることとなった。	
	2) 隊員の地位 (日本語) 日本語教師 (現地公用語) Japanese Language Teacher	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 2002年10月から始まる予定の新学期に向け、カリキュラムの作成及びシラバスの設定を行うとともに、履修希望者に対して選考試験を実施し履修者を決定する。初年度は1年生のみを対象とし、次年度以降は2年生も指導対象とする。生徒への日本語指導とともに、スタッフを日本語教師とするために教育も期待される。法律経済大学は、年1回開催される日本語スピーチコンテストの会場となることから、企画段階から参加協力が期待される。	
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 なし	
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 未定。	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 スタッフ1名、日本語経験なし 大学生、日本語経験なし
7) 訓練すべき言語 (クメール) 語		
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 名古屋大学が留学生支援を実施している。		

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 日本語教授法
----	--

生活	生活環境：気候 (熱帯モンスーン) 乾期 11月～4月 雨期 5月～10月 ・気温 (22-38℃位) 任地の人口 (100万 人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 普通 <input checked="" type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)
----	---

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

現教

要請番号 (010 - 02 - 0 - 04)

記入日：平成14年1月29日

調査者名：菊池 壽晴

国名	職種名	区分	派遣希望時期
カンボディア ア	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691)	○新規 ●交替	14 2 年度 次隊 絶対
	(現地公用語) Japanese Language Instructor	9 代目	
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育・青年・スポーツ省 (現地公用語) Ministry of Education, Youth and Sports		
	2) 勤務先名 (日本語) 王立プノンベン大学 外国語研究所 (現地公用語) Royal University of Phnom Penh Institute of Foreign Languages		
	3) 勤務先住所 主要都市 (プノンベン市内) から Km プノンベン 交通手段 () で 時間		
	4) 事業内容及び予算 カンボディア唯一の総合大学である。1960年に設立され、1975～79年の内戦時には一時閉鎖されたが、1980年に再開され現在に至る。同研究所には、大学生を対象とする外国語学科と社会人を対象とするプライベートコースがある。現在のところ受講学生から授業料を徴収することによって必要経費を補っている。		
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 日本語コースでは、初級、中級、中上級のレベルを開設し、1レベルを1年間で終了するシステムを取っている。各レベルの総合的なシラバス・カリキュラムは確立しているが、授業を支えていくカンボディア人教師の日本語教授力、日本語運用力、カリキュラム等の計画力等は不十分である。隊員には、中級以上の教授と、カンボディア人教師の育成が求められる。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 日本語教師 (現地公用語) Japanese Language Instructor		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 1 初級「みんなの日本語Ⅰ・Ⅱ」、中級「テーマ別から学ぶ日本語中級」、中上級の授業を行う。 2 カンボディア人教師の日本語教授力及び日本語運用力のスキルアップを図る。 3 新たなカンボディア人教師の発掘と育成を行う。 4 日本語学部設立に向け、大学側に助言等を行う。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 デスクトップパソコン (2001年購入) 1台、ノートパソコン (IBM製 1994年購入) 1台、プリンター (Canon製 1994年購入) 1台、テレビビデオ1台、CD/ラジオ/カセットプレーヤー3台、ワープロ3台		
5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 女性 27歳 大卒 初級・中級担当可 女性 45歳 大卒 初級担当、中級担当不可 女性 36歳 大卒 初級担当、中級担当不可 男性 29歳 大卒 初級担当、中級担当不可		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 同左スタッフ及び大学生 (日本語初級・中級)	
7) 訓練すべき言語 (クメール) 語			
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 英語学部設立時及びその後数年間に、オーストラリアからの援助を受けていた。フランス語学部は設立から現在もフランスの援助を受けている。日本語コースについては、2001年9月までUNV1名が活動している			
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 (文系) 日本語教授法 実務経験2年程度		
生活	生活環境：気候 (熱帯モンスーン) 乾期 11月～4月 雨期 5月～10月 ・気温 (22~38℃位) 任地の人口 (100万 人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 普通 <input checked="" type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

現教

記入日：平成14年1月29日

調査者名：菊池 壽晴

要請番号 (010 - 02 - 0 - 05)

国名	職種名	区分	派遣希望時期
カンボディア	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691)	○新規 ●交替	14 2 年度 次隊 絶対
	(現地公用語) Japanese Language Instructor	2 代目	

配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育・青年・スポーツ省 (現地公用語) Ministry of Education, Youth and Sports
	2) 勤務先名 (日本語) 王立プノンベン大学 外国語研究所 (現地公用語) Royal University of Phnom Penh Institute of Foreign Languages
	3) 勤務先住所 プノンベン 主要都市 (プノンベ市内) から 5 Km 交通手段 (車) で 時間
	4) 事業内容及び予算 カンボディア唯一の総合大学である。1960年に設立され、1975～79年の内戦時には一時閉鎖されたが、1980年に再開され現在に至る。同研究所には、大学生を対象とする外国語学科と社会人を対象とするプライベートコースがある。現在のところ受講学生から授業料を徴収することによって必要経費を補っている。

要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 現在カンボディア人教師が初級を教え、隊員は中級を担当している。 今後は、カンボディア人教師も中級以上を担当できるように、日本語能力及び教授法の向上等を図りたいと考えている。
	2) 隊員の地位 (日本語) 日本語教師 (現地公用語) Japanese Language Instructor
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 1 日本語中級及び上級の授業。 2 カンボディア人教師の育成。 3 コースカリキュラムの作成。 4 日本の社会文化・習慣の紹介を取り入れた授業。 5 日本語学部設立に向けた大学側への助言等。
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室 (机、椅子、ホワイトボード)、ラジカセ2台、コピー機 (大学のコピールーム)
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 女性 42歳 実務経験3年 男性 27歳 実務経験あり 男性 21歳 実務経験3ヶ月
	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 初級・中級日本語学習者 10代後半から40代
	7) 訓練すべき言語 (クメール) 語
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 1997年まで日本のNGOが運営していたが、その後UNVに引き継がれ、現在はJOCVのみ。

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 (文系) 日本語教授法 実務経験2年程度
生活	生活環境：気候 (熱帯モンスーン) 乾期 11月～4月 雨期 5月～10月 ・気温 (22~38℃位) 任地の人口 (100万 人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 普通 <input checked="" type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

現教

記入日：平成13年7月29日

調査者名：家田 豊

要請番号 (013 - 01 - 1 - 17)			
国名	職 種 名	区 分	派遣希望時期
中国	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691)	○ 新規 ● 交 替 2 代目	14 2 年度 次隊 絶対
	(現地公用語)		
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 湖南省科学技術庁 (現地公用語)		
	2) 勤務先名 (日本語) 長沙大学外国語学部 (現地公用語)		
	3) 勤務先住所 主要都市 (長沙市内) から Km 湖南省長沙市開福区洪山廟 交通手段 () で 時間		
	4) 事業内容及び予算 1996年に長沙職業技術師範学校と合併してできた3年生の職業専門大学で、建築、機械、コンピューター、経済等の23 専門学部を有する。学生数3800名、教職員数460名。応用日本語学科は1987年に設立され、約150名の学生がいる。即戦 力としての人材を育成しており、卒業生は日本との合弁会社に就職する学生が多く、一部は日本へ留学する。今後学生 を5000名まで増やす計画がある。		
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 学生に対しては応用日本語 (会話、聴力、作文等) の教授及び日本事情等の紹介を期待しており、中国人日 本語教師に対しては、教授歴が浅い教師が多く年齢も若いことから会話等に問題を感じているため、日本人 教師との勉強会を通じ、日本語能力の向上を図りたいとしている。また、教材が古いことから適切な教材の 紹介も希望している。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 日本語教師 (現地公用語) 日語教師		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 対象学生は日本語専科の学生1~3年生。各学年でクラス数は異なる (1~2クラス) が1クラス平均25~30 名。学生の日本語運用能力 (会話、聴力、作文等) の向上を図り、日本語能力試験の1、2級合格も目標にし ている。会話の教材は自由。また、中国人教師との定期的な勉強会を通じ、日本語教授法、直面している問 題点や日本事情の紹介等が期待されている。授業数は週に12~15時間を予定している。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 テレビ、ビデオ (LL教室内)、テープレコーダー、LL教室、コピー機 (学生は有料、教師は枚数が少量なら 無料、それ以上は1枚3角)		
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 男性教師2名 (40代) 女性教師3名 (20代)	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 専科1~3年生 (18~22歳) 学生は大学入学の際、英語の試験を受けて、入学 している。	
	7) 訓練すべき言語 (中国) 語		
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 男性日本人教師1名 (民間ボランティアより派遣)		
条 件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 日本語教授法		
生 活	生活環境：気候 (温暖湿潤気候) 乾期 10月~4月 雨期 5月~9月 ・気温 (0~40 ℃位) 任地の人口 (370万 人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄	現教
--------	----

記入日：平成13年7月25日

調査者名：坂本 毅

要請番号 (013 - 01 - 1 - 20)

国名	職種名	区分	派遣希望時期
中国	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691)	● 新規 ○ 交替	14 2 年度 次隊 以降
	(現地公用語)	1 代目	

配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 湖北省科学技術庁 (現地公用語)
	2) 勤務先名 (日本語) 荊州師範学院 (現地公用語)
	3) 勤務先住所 主要都市 (武漢市) から 200 Km 湖北省荊州市荊州区鄂都路18号 交通手段 (車) で 3 時間
	4) 事業内容及び予算 1936年創立。数学・外国語・中文・経済等10の学科を有する。学生数約7000人名、教職員数約600名、学生の80%は教師として地元の学校を中心に就職する。会津若松の大学と交流があり、それがきっかけで現在両都市は姉妹都市関係を結んでいる。

要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 現在同校では英語科の学生の第二外国語として日本語教育を実施しているが、同市は三国志に由来する観光スポットも多く、日系企業の進出も盛んなことから、日本語に対する需要が増えている。こういった状況を踏まえ、2002年に日本語本科の開設を予定している。日本語教育について教師のレベルアップやコースデザインの作成等整備しなければならないことが多く、隊員の多様な協力が求められている。
	2) 隊員の地位 (日本語) 日本語教師 (現地公用語)
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 1 英語科の第二外国語として初級レベルの日本語を指導する。(コマ数は相談のうえ決定) 2 中国人教師のレベルアップ (適宜) 3 学生に対する課外授業の実施。(週1回) 4 日本語本科開設に伴うコースデザインの作成・授業・評価方法の確立等総合的な協力。 *日本語本科が開設開設された場合、4を中心に活動を行なう。
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 テープレコーダー・ビデオ (マルチ) ・コピー機・LL教室
5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 人数：1名 (男性) 学歴：四川外国語学院日本語科卒 指導歴：2年 年齢：20代後半	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 1 第二外国語として大学生3、4年生 (初級) 2 本科生に対して大学1、2年生 (ゼロ初級～中級) *予定
	7) 訓練すべき言語 (中国) 語
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 英語の外籍教師5名。	

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 短大卒 日本語教授法
----	---

生活	生活環境：気候 () 乾期 月～ 月 雨期 月～ 月 ・気温 (°C位) 任地の人口 (60万 人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)
----	--

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

現教

記入日：平成13年7月25日

調査者名：坂本 毅

要請番号 (013 - 01 - 1 - 22)

国名	職種名	区分	派遣希望時期
中国	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691)	●新規 ○交替	14 3 年度 次隊 以降
	(現地公用語)	1 代目	
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 大連市科学技術庁 (現地公用語)		
	2) 勤務先名 (日本語) 大連市第30中学 (現地公用語)		
	3) 勤務先住所 大連市甘井子区華路91号 主要都市 (大連市内) から Km 交通手段 () で 時間		
	4) 事業内容及び予算 1987年創立の初級中学 (日本の中学に相当)。生徒数約1300名、クラス数24 (1学年8クラス)、教職員数約90名。特に校庭の緑化や道徳教育に力を入れており、市教育委員会からの評価も高い。		
要請概要	1) 要請理由 (目的) 同校では毎年1クラス外国語科目を日本語で学ばせるクラスを開設している。現在2名の中国人教師が日本語を教えているが、日本事情に明るくなく、暗記中心の教授法しか習得していないため、日本に興味を持ってもらいながら楽しく授業を進めていくことが十分にできていない。隊員による日本文化の紹介や学習者中心の教授法の伝授が求められている。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 日本語教師 (現地公用語)		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 1 中学1~3年生の生徒に対する聴解・会話・作文を中心とした授業。週8コマ程度 (1コマ=45分) *生徒は週4コマ日本語を学習する。1クラス約40名と人数が多いため、ペアティーチングや教室の都合がつけば、クラスを2つに分けて授業を実施することを検討している。 2 教師間勉強会 (週1回)。隊員が講師として会話・聴解の指導方法、教材研究等テーマを決めて実施する。 3 日本事情・文化紹介。教師や学生に適宜行なう。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 テープレコーダー・ビデオ (マルチ)・OHP・印刷機・LL教室		
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 人数：2名 (女性) 学歴：日本語本科卒・日本語専科卒各1名 指導歴：12年 年齢：30代	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 中学1~3年 (ゼロ初級~初級)	
7) 訓練すべき言語 (中国) 語			
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし			
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 短大卒 日本語教授法		
生活	生活環境：気候 () 乾期 月~ 月 雨期 月~ 月)・気温 (-15~33℃位) 任地の人口 (500万 人)・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

現教

記入日：平成13年7月25日

調査者名：坂本 毅

要請番号 (013 - 01 - 1 - 23)

国名	職種名	区分	派遣希望時期
中国	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691)	●新規 ○交替	14 2 年度 次隊 以降
	(現地公用語)	1 代目	

配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 内蒙古自治区科学技術庁 (現地公用語)
	2) 勤務先名 (日本語) 赤峰市元宝山区第一中学 (現地公用語)
	3) 勤務先住所 主要都市 (赤峰市中心部) から 50 Km 内蒙古自治区赤峰市元宝山区平庄 交通手段 (車) で 1 時間
	4) 事業内容及び予算 1956年創立の高級中学 (日本の高校に相当)。生徒数約2100名、クラス数38、教職員数184名。大学進学率は60%。多言語教育を学校の特徴としてあげており、英語のほか日本語・ロシア語を第一外国語として取り入れている。

要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 同市はもともと中等教育機関での日本語教育が盛んであったが、現在は英語教育に押されて減少傾向にある。そのような状況下で同校は逆に日本語やロシア語のクラスを維持することにより、特色ある学校にしていくという戦略がある (日本語は1学年1クラス開設)。中国人日本語教師のレベルアップや効率的コースデザインの作成を行なうために隊員の協力が必要である。	
	2) 隊員の地位 (日本語) 日本語教師 (現地公用語)	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 1 高校1~3年生に対する聴解・作文を中心とした授業 (週8コマ程度：1コマ=45分)。1クラス約50名、週6コマ日本語の授業が行なわれる。本来は中高6年間で学習する内容を3年間で習得しなければならないので、週あたりのコマ数は多めだが、効率的な指導が求められている。 2 教師間勉強会。現在日本語教師は1名のみなので、相談のうえ適宜実施する。 3 課外活動 (週1回程度)。普段の授業では時間やクラス規模の制約からあまり実施できないであろう会話の練習や日本の若者文化の紹介等を行なう。	
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 テープレコーダー・ビデオ (マルチ) ・OHP・マルチメディア教室	
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 人数：1名 (女性) 学歴：日本語本科卒業 指導歴：11年 将来的にもう1名採用する予定。	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 高校1~3年生 (ゼロ初級~初級)
	7) 訓練すべき言語 (中国) 語	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし	
	条件 学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 短大卒 日本語教授法	

生活	生活環境：気候 (寒冷) 乾期 月~ 月 雨期 月~ 月 ・気温 (-24~35℃位) 任地の人口 (30万 人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)
----	---

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

現教

記入日：平成13年11月26日

調査者名：坂本 毅

要請番号 (013 - 01 - 1 - 34)			
国名	職 種 名	区 分	派遣希望時期
中国	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691)	● 新規 ○ 交替 1 代目	14 2 年度 次隊 絶対
	(現地公用語)		
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 内蒙古科学技術庁 (現地公用語)		
	2) 勤務先名 (日本語) 当舗地高級中学 (および師専第二附属中学) (現地公用語)		
	3) 勤務先住所 主要都市 (赤峰) から 10 Km 内蒙古自治区赤峰市 交通手段 (車) で 15分 時間		
	4) 事業内容及び予算 ①当舗地高級中学：1980年の設立以来一貫して日本語教育に取り組んできた。現在は全学年18クラス中、8クラスが日本語を第一外国語としている。今後も1学年2クラス日本語クラスを開設する予定。 ②師専第二附属中学：1998年設立。各学年13クラス中、3クラスが日本語を第一外国語としており、今後も1学年1クラス日本語クラスを開設する予定。		
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 赤峰市は内蒙古自治区の東南に位置し、中等教育レベルでの日本語教育が非常に盛んな地域であった。現在は英語に押されていて日本語を教える学校も少なくなってきた。今回要請を上げた2校はこうした状況下において、逆に日本語教育を続けることにより、特色ある学校作りを目指している。中国人教師の日本語能力を向上させるとともに生徒の日本語学習意欲を高めるために隊員の協力が求められている。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 日本語教師 (現地公用語)		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 1 教師間勉強会：毎日2時間、教師に対し発音や作文などの指導を行なうとともに、中国の高校生に合った教授法について共に考える。 2 高校生に対する聴解・会話の授業。中国人教師とのペアティーチングを行なう。 3 高校生に対する課外授業。 *上記の内容について1週間おきに、2校を掛け持ちで指導する予定。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 テープレコーダー・OHP・LL教室		
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) ①4名：大卒および短大卒：20代後半から30代 ②2名：大卒および短大卒：30代	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 高校生 (15~18歳) 中国人教師	
7) 訓練すべき言語 (中国) 語			
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし			
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 短大卒 日本語教授法		
生活	生活環境：気候 (寒冷) 乾期 月~ 月 雨期 月~ 月) ・気温 (-2030 ℃位) 任地の人口 (40 人) ・日用品：価格 (□高い □普通 □安い)、品質 (□良い □普通 □悪い) 物資 (□豊富 □普通 □欠乏)		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

現教

記入日：平成14年1月15日

調査者名：羽根岡桂子、伊藤彩子、佐藤三枝子

要請番号 (019 - 02 - 0 - 08)

国名	職種名	区分	派遣希望時期
インドネシア	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691)	○新規 ●交替	14 2 年度 次隊 絶対
	(現地公用語) Instruktur Bahasa Jepang	5 代目	
配属概要	1) 配属省庁名 (日本語) 文化観光開発庁 (現地公用語) Badan Pengembangan Kebudayaan dan Pariwisata		
	2) 勤務先名 (日本語) バンドン観光高等専門学校 (現地公用語) Sekolah Tinggi Pariwisata - Bandung		
	3) 勤務先住所 主要都市 (バンドン市内) から Km 西ジャワ州バンドン市 交通手段 (バス) で 時間		
	4) 事業内容及び予算 観光業従事者の育成を目的に73年に設立された国立の観光専門学校。4年制の観光学科、ホテル経営科、旅行ビジネス経営科、3年制のフロント業務科、飲食経営科、調理科、製菓・製パン科、旅行経営科がある。学生数約2000名、教職員数300名。構内には学校または組合直営のレストラン、バー、旅行代理店などがある。		
要請概要	1) 要請理由 (目的) インドネシアを訪れる日本人は年間40万人(2001年)と多く、観光業界においても日本人は大きなマーケットの一つである。同校においては英語が主要な学習言語ではあるが、学生の就職可能性拡大のため、日本語、特に会話・コミュニケーション能力養成が求められており、具体的にはネイティブからの直接指導と、ネイティブによる教科書作成が必要とされている。現地日本語講師はその能力にかなりの差があるので、日本語能力・教授能力向上のための支援も必要とされている。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 日本語教育ジュニアエキスパート (現地公用語) Junior Expert bidang Bahasa Jepang		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 現在4代目の隊員が、3代目隊員が作成した会話集を取り入れた新教科書を作成中であり、任期終了までに完成させる予定なので、5代目隊員は、その教科書を授業で実際に使用しながら改訂を行なう。限られた授業時間内で実践的な日本語会話とコミュニケーション能力の養成を行いながら、現行のシラバスの検討と改善を行なう。同僚スタッフとの勉強会を通じての日本語と教授能力の指導・他の日本語教師隊員と連携しての同僚スタッフのための集合研修の計画と実施・学科の行事に参加しながら、学科の目的に即した日本語能力の養成のためのアドバイス等を行なう。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室：ホワイトボード、マーカー常備、OHP。教員室：専用机、収納棚・3代目隊員支援経費で購入のノートパソコン (Windows95) ・プリンター (キャノン携帯型)、語学部共用デスクトップパソコン・プリンター、テープレコーダー6台(共用)。国際交流基金寄贈教材多数。LL教室(日本語教師は使用していない)・セルフアクセスルーム(ビデオ,VHS)。コピー機(コピー室)		
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 専任講師5名 (男性2名、女性3名)。全員日本語専攻、文学士または教育学士。教授歴10～20年。日本語能力試験なし。1名JICA6か月日本語研修、2名国際交流基金短期2か月研修で訪日歴あり。40代。	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 同僚スタッフ：左記5名。 学生：日本語学習歴ほとんどなし、18～25歳。	
7) 訓練すべき言語 (インドネシア) 語			
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 国際交流基金より公募プログラムによる日本語教材寄贈、訪日研修。 JOCV料理・4代目隊員派遣中。			
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 日本語教授法		
生活	生活環境：気候 (熱帯雨林) 乾期 5月～10月 雨期 11月～4月 ・気温 (28 ℃位) 任地の人口 (300万 人) ・日用品：価格 (□高い □普通 □安い)、品質 (□良い □普通 □悪い) 物資 (□豊富 □普通 □欠乏)		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

現教

要請番号 (034 - 02 - 0 - 02)

記入日：平成13年12月20日
調査者名：水野右孝/小林裕子

国名	職種名	区分	派遣希望時期
モルディブ	(日本語) 日本語教師 (現地公用語) JAPANESE LANGUAGE INSTRUCTOR (職種コード 691)	○新規 ●交替 8代目	14 2 年度 次隊 絶対
配属概要	1) 配属省庁名 (日本語) 大統領府、モルディブ高等教育短大 (現地公用語) PRESIDENT OFFICE, MALDIVES COLLAGE OF HIGHER EDUCATION		
	2) 勤務先名 (日本語) 観光学部 (現地公用語) FACULTY OF HOSPITALITY AND TOURISM STUDIES		
	3) 勤務先住所 主要都市 (マーレ) から Km マーレ 交通手段 (徒歩) で 時間		
	4) 事業内容及び予算 観光業従事者の育成を目的に、UNDP、WTO等の支援プロジェクトにより1987年3月に設立、現在は大統領府により運営されている。97年7月よりディプロマコース (1年半) が開設され、2学年5クラス87名の学生が在籍している。一般社会人向け料理教室、フランス語、日本語クラス、ツアーガイドコースなどもある。		
要請概要	1) 要請理由 (目的) モルディブには年間約40万人の観光客が訪れ、その内約1割の4万人が日本人である。日本人観光客の需要増加に対し十分なサービスを提供できるように、学生及び一般社会人に対し観光業を主とした日本語教育が必要であるため。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 日本語教師 (現地公用語) JAPANESE LANGUAGE		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 学校のカリキュラムにある語学クラスの授業を担当 (1クラス、週1回、2時間) し、観光業における接客等の日本語を中心に指導する。一般社会人を対象とした日本語コース (5ヶ月) も開講しており、初級～中級レベルの学生が5レベルに分かれて週2日、各2時間勉強する。日本語能力試験コース (3ヶ月) も行う。また、アシスタントインストラクター (モルディブ人) に対し日本語教授法の指導を行う。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 テープレコーダー、コンピュータ (WINDOWS98、日本語)、コピー機、VCR等		
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 2002年1月より1名アシスタントインストラクターを採用。日本語能力試験2級。23歳、男性。		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 学生 17歳～25歳 社会人 17歳～45歳 能力試験2級が最高位
7) 訓練すべき言語 (英語*、ディベヒ) 語			
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) フランス大使館よりフランス語教師が派遣。平成12年度1次隊料理隊員が活動中。			
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 日本語教授法 実務経験2年		
生活	生活環境：気候 (熱帯) 乾期 12月～4月 雨期 5月～11月 ・気温 (30 ℃位) 任地の人口 (8万 人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input type="checkbox"/> 普通 <input checked="" type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

現教

記入日：平成14年1月14日
調査者名：小熊 誠

要請番号 (037 - 02 - 0 - 05)

国名	職種名	区分	派遣希望時期
モンゴル	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691)	●新規 ○交替 1代目	14 2 年度 次隊 以降
	(現地公用語) Yapon helnii bagsh		

配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育文化科学省 (現地公用語) Bolovsrol soyol shinjlekh ukhaanii yaam
	2) 勤務先名 (日本語) 国立農業大学 (現地公用語) Mongol Ulsiin Huduu Aj Ahuin lh Surguul
	3) 勤務先住所 ウランバートル市 主要都市 () から Km 交通手段 () で 時間
	4) 事業内容及び予算 1949年設立。教師数350名、学生数7200名。アグロバイオロジー、教養(ナチュラサイエンス)、畜産経営、獣医、農業経済、農業機械、環境開発の7つの学部から成る。農業を専門とする総合大学である。2002年9月から、第2外国語として日本語コースが開設されることとなった。

要 請 概 要	1) 要請理由(目的) 農業大学は、東京農業大学と提携しており、毎年夏に日本から学生が来ており、モンゴルからも東京農業大学へ2~3名留学している。また、他のプログラムで教師陣が日本に行ったり、日本留学を終えた教師がインターネットから日本の情報を得るなど、近年日本との関係が重要視されつつある。そのような状況の中、日本研修に備え、日本語や日本の習慣を教えてもらいたいとの要望から要請が挙げられた。	
	2) 隊員の地位 (日本語) 教師 (現地公用語) Bagsh	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 1 主な業務は、学生に対し、日本語の基礎を教える。 2 授業以外の場で、日本の文化や習慣を紹介する。 3 初めて授業が開設されるため、日本語の教材やカリキュラムの作成も行う。	
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 平成14年度分として、国際交流基金の日本語教材寄贈プログラムを申請中。	
	5) スタッフ/同僚(人数、学歴、経験、地位、年齢) アマル 岐阜大学院卒 アグロバイオロジー学部長 バットムンフ 京都大学博士課程卒 教養学部長 オウンゲレル 助教授 日本で10カ月研修歴あり ナサンドラム 助教授 日本で10カ月研修歴あり	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 学生 初心者 100名(5クラス)を想定
	7) 訓練すべき言語 (モンゴル) 語	
	8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) 当大学には家畜感染症診断技術改善プロジェクト実施中(専門家3名赴任)。	

条件	学歴、経験、資格、性別(受入に不可欠な条件のみ記入)
----	----------------------------

生活	生活環境：気候 (大陸性気候) 乾期 月~ 月 雨期 月~ 月 ・気温 (-30~30℃位) 任地の人口 (70万 人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)
----	--

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

現教

記入日：平成14年1月29日
調査者名：麻野 英二

要請番号 (037 - 02 - 0 - 06)			
国名	職 種 名	区 分	派遣希望時期
モンゴル	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691)	○新 規 ●交 替 3 代目	14 2 年度 次隊 以降
	(現地公用語) Yapon helnii bagsh		
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育文化科学省 (現地公用語) Bolovsrol soyol shinjlekh ukhaanii yaam		
	2) 勤務先名 (日本語) ロシア第3学校 (現地公用語) Mongol-Orosiin hamtarsan 3-r surguul		
	3) 勤務先住所 主要都市 () から Km ウランバートル市 交通手段 () で 時間		
	4) 事業内容及び予算 1992年設立のモンゴルロシア共同学校である。教師数75人(ロシア人64人、モンゴル人11人)で、生徒数1,400人、42のクラスのうち24のクラスの426名が日本語を学習している。年間予算; 1億9472万トゥグルグ(約17万7千ドル)		
要 請 概 要	1) 要請理由(目的) 以前に2名の隊員が活動していたが、活動に適した環境が整わなかったため、後任は要請されていなかったが、今回は環境も整い(日本語が正規の課目となった)、隊員の要請に至った。現在は、モンゴル人教諭1人のみで週31時間の授業を担当しており、授業内容の向上が望まれている。将来的には、授業時間数の増加も見込まれる。特に会話や授業カリキュラム作成についての隊員の貢献が期待されている。		
	2) 隊員の地位(日本語) 教師 (現地公用語) Bagsh		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 現在は、24クラスそれぞれに、1週間に1時間または2時間の授業が実施されている。日本語は、ロシア語、英語に続く第3外国語的な位置づけである。現在は国際交流基金発行の「日本語初歩」等の初級の教材をコピーして使用している。隊員は会話等の日本語初級の授業を受け持つ。現在は教師が1名ということもあり、「日本語祭り」等のイベントも実施できていない状態であり、そういったイベントの企画運営についても期待されている。同校は日本語教育としてはまだ初級の段階であり隊員の創意工夫が期待されている。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 カセットデッキ		
	5) スタッフ/同僚(人数、学歴、経験、地位、年齢) ツエレンドロゴル 大卒 経験 2年 教師 26歳 女性	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 5年生~11年生(12才~18才) 初級	
	7) 訓練すべき言語 (モンゴル) 語		
	8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) ロシア人教師多数		
条件	学歴、経験、資格、性別(受入に不可欠な条件のみ記入)		
生活	生活環境: 気候 (大陸性気候) 乾期 月~ 月 雨期 月~ 月) ・気温 (-30~30℃位) 任地の人口 (70万 人) ・日用品: 価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

現教

記入日：平成14年1月14日

調査者名：小熊 誠

要請番号 (037 - 02 - 0 - 07)

国名	職種名	区分	派遣希望時期
モンゴル	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691)	● 新規 ○ 交替	14 2 年度 次隊 以降
	(現地公用語) Yapon helnii bagsh	1 代目	
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) オルホン県庁 (現地公用語) Orkhon aimgiin Zasag dargin tamgiin gazar		
	2) 勤務先名 (日本語) モンゴル国立大学オルホン校 (現地公用語) Mongol Ulsiin Ih Surguulin Orkhon aimgiin salbar surguul		
	3) 勤務先住所 エルデネット市 主要都市 (ウランバートル) から 400 Km 交通手段 (汽車) で 13 時間		
	4) 事業内容及び予算 1992年外国語専門学校として設立。1996年にモンゴル国立大学オルホン校となる。学部は、外国語学部(ロシア語、ドイツ語、韓国語、英語、日本語)と経済学部が設置されている。日本語学科は、2001年9月から開講されたばかりである。学生数450名、職員30名		
要 請 概 要	1) 要請理由(目的) エルデネットはロシアと合併の銅鉱山会社があり、今までロシア語を教えていた。現在、銅鉱山会社にも商社関係の日本人が来るなど、日本語の必要性が高まっていることから、日本語学科が開講された。現在は、学生数は20名弱であるが、今後毎年20名前後の学生を受け入れる予定であり、学生数が増えることもあり、協力隊員の要請が挙げられた。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 教師 (現地公用語) Bagsh		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 1 現在、漢字・文法・会話・翻訳(日本語からモンゴル語へ)の4つの授業があるが、その中でも、協力隊員は「漢字」と「会話」の授業を担当する。 2 日本語の専門書に関して、アドバイスしたり、自ら教材作成をする。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 「日本語初歩」「漢字は難しくない」 *ただし、教材は不足している。		
	5) スタッフ/同僚(人数、学歴、経験、地位、年齢) ヒシグデルゲル 大卒 経験3年(他校で教えていた経験あり) 教師 26歳		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 下記教師 上級 学生 20名(2002年1月現在)
	7) 訓練すべき言語 (モンゴル) 語		
8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) アメリカ人2名、ロシア人1名、韓国人(KOICA2名、2002年7月から)			
条件	学歴、経験、資格、性別(受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒		
生活	生活環境：気候 (大陸性気候) 乾期 月～ 月 雨期 月～ 月・気温 (-30~30℃位) 任地の人口 (7万 人)・日用品：価格 (□高い ☒普通 □安い)、品質 (□良い ☒普通 □悪い) 物資 (□豊富 □普通 ☒欠乏)		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

現教

記入日：平成13年11月29日

調査者名：井戸 さつき

要請番号 (052 - 01 - 1 - 19)

国名	職種名	区分	派遣希望時期
スリ・ラン カ	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691)	○新規 ●交替	14 2 年度 次隊 絶対
	(現地公用語) Japanese Language Teacher	10 代目	
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 大蔵企画省 (現地公用語) Ministry of Finance & Planning		
	2) 勤務先名 (日本語) スリランカ日本語教育協会 (現地公用語) Japanese Language Education Assosiation of Sri-Lanka		
	3) 勤務先住所 主要都市 (コロンボ) から 0 Km コロンボ 交通手段 () で 時間		
	4) 事業内容及び予算 主に青年層を対象とした日本語教育の普及を目的として、日本大使館の支援も得ながら日本語講座の運営、日本語能力試験の実施を行っている。		
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 当国の日本語教育の中心的機関である同協会において、2001年12月日本語教師を4名採用し、一般短期隊員によって、指導力を養うためトレーニングを行う予定である。その中で決定した教務担当者への指導が必要なことから今回の要請があった。また、日本語能力試験3級合格者で2級を目指している上級クラスの生徒への指導も求められている。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 日本語講師 (現地公用語) Japanese Language Instructor		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 1) 12月から採用した新規4名の現地日本語教師への指導および助言。 2) 新規で採用した教務担当者への教務指導を行う。 3) 日本語能力試験2～3級受験レベルのクラスを担当し、「読解、会話、文章作成力」の授業。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 カセットデッキ4台、コピー機、VHSビデオデッキ(マルチ)、及びテレビ2台。Windows系PC2台。 教材は「新日本語の基礎1, 2」「中級から学ぶ日本語」		
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) スリランカ人日本語講師 (非常勤10名)		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 生徒：16歳～50歳。初心者から日本語能力試験3級合格者まで。 新規講師：4名
7) 訓練すべき言語 (シンハラ) 語			
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 当協会運営委員会に国際交流基金専門家がアドバイザーとして参加している			
条 件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 日本語教授法 指導経験3年 教務経験		
生 活	生活環境：気候 (熱帯モンスーン) 乾期 12月～2月 雨期 5月～9月) ・気温 (28 ℃位) 任地の人口 (800,000 人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 普通 <input checked="" type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input checked="" type="checkbox"/> 豊富 <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

現教

記入日：平成13年7月30日
調査者名：星井直子

要請番号 (055 - 01 - 1 - 09)

国名	職種名	区分	派遣希望時期	
タイ	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691)	○新、規 ●交替	14 3 年度 次隊 絶対	
	(現地公用語) Japanese Language Teacher	2 代目		
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育省ラチャパット大学局 (現地公用語) Ministry of Education, The Office of Rajabhat Institutes Council			
	2) 勤務先名 (日本語) ラチャパット大学テーブサトリ校 (現地公用語) Rajabhat Institute Thepsatri			
	3) 勤務先住所 主要都市 (バンコク) から 150 Km ロップリ県 交通手段 (バス) で 約3 時間			
	4) 事業内容及び予算 全国に36校あるラチャパット大学の1校。教育・人文社会・理・工・経営学部からなる。学生数約4600名、教員数は常勤・非常勤併せて約230名。日本語プログラムは人文社会学部に属している。英語主専攻学生への日本語副専攻コース、観光学科向け日本語コースを開講中。2001年度前期(6月～)より主専攻コース開講予定。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 近年タイ人教師3名が続けて修士号取得のため進学し、人員体制が整わなかったが、2001年より徐々に復職予定。タイ人教師は能力・意欲共に高いため、復職時に隊員が配属されていることで協力効果が期待できる。具体的には、教授活動を通し、主専攻立ち上げへの教材準備、既存コースに関しては、メインテキスト以外の技能別科目教材や副教材の見直しへの協力が求められる。学生は一般に素直だが、自発的な学習態度が少ないため、教授活動に根気や工夫が必要。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 日本語教師 (現地公用語) Instructor			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 1.タイ人・日本人教師と協力して、主専攻・副専攻・観光学科向け日本語コースの授業運営。2.主専攻開講による新しい科目の教材準備、副専攻課程・観光学科向け日本語コースにおける教材整備(メインテキストは「みんなの日本語」だが、技能別科目・副教材は教師の入れ替わりにより一貫性がないため、よりよい教材選定への助言が必要)。3.日本文化紹介等行事開催・学外一般社会人向け日本語コースへの協力。4.ほとんどの学生は入学後日本語学習を開始するが、今後、高校で日本語を履修した学生の入学も予測されるところ、既習者向けコースの検討や教材整備を長期的目標としている。そのため、必要に応じ、それへの助言。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 テレビ、ビデオ(マルチ方式)、テープレコーダー、OHP等の視聴覚機器やLL教室。教師用パソコン(日本語Windowsソフト導入予定)。市販の一般的な日本語教材はある。			
	5) スタッフ/同僚(人数、学歴、経験、地位、年齢) Ms.Ilada (32歳、MA in Japanese Study,経験8年) / Ms. Sunisa (28歳、MA in Japanese Literature取得中。2001年復職予定、経験4年) / Ms.Chutima(36歳、MA.in Japanese Study取得中2002年復職予定、経験12年)		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 学生18~22歳 初級前半~中級レベルの日本語(主専攻で中級まで、副専攻で初級後半まで、観光学科で初級前半まで)	
	7) 訓練すべき言語 (タイ) 語			
	8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) 契約日本人教師1名(ME/教授経験2年目)。隊員にはコース改善への助言が求められるのに対し、契約日本人教師は、ネイティブスピーカーとして主に会話等の授業担当を期待されている。過去他プログラムの日本人教師派遣実績あり。			
	条件 学歴、経験、資格、性別(受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 日本語教授法 実務経験			
生活	生活環境：気候 (亜熱帯性) 乾期 12月~4月 雨期 5月~11月 ・気温 (15~35℃位) 任地の人口 (県76万人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄	現教
--------	----

要請番号 (055 - 01 - 1 - 10)		記入日：平成13年7月31日 調査者名：星井直子	
国名	職種名	区分	派遣希望時期
タイ	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691)	○新規 ●交替	14 3 年度 次隊 絶対
	(現地公用語) Japanese Language Teacher	5 代目	
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育省ラチャパット大学局 (現地公用語) Ministry of Education, The Office of Rajabhat Institutes Council		
	2) 勤務先名 (日本語) ラチャパット大学カンチャナブリ校 (現地公用語) Rajabhat Institute Kanchanaburi		
	3) 勤務先住所 主要都市 (バンコク) から 150 Km カンチャナブリ県 交通手段 (バス) で 約3 時間		
	4) 事業内容及び予算 全国に36校あるラチャパット大学の1校。教育・人文社会・理・経営学部からなる。学生数は、平日約3,100名、週末の社会人向けコース約2,200名。教員数は常勤・非常勤併せて約270名。日本語プログラムは人文社会学部に属している。タイ語主専攻学生への日本語副専攻コース、観光学科向け日本語コース、選択科目としての日本語コースを開講中。		
要請概要	1) 要請理由 (目的) 現在タイ人教師3名のうち2名が修士号取得のため進学し、2002年に1名復職予定。隊員には、教授活動を通じ、既存コースの教材・授業運営へ改善への協力が求められる。学生は一般に素直だが、自発的な学習態度が少ないため、教授活動に根気や工夫が必要。特に教授内容に較べ、日本語運用力が伸びないため、その改善に向けての協力が期待される。また、主専攻課程開設を長期的目標としているため、そのために必要な人員体制や開講準備に向けて助言が必要。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 日本語教師 (現地公用語) Instructor		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 1.タイ人・日本人教師と協力して、副専攻・観光学科向け日本語コースの授業運営。特に、学生の自発的な学習態度や日本語運用力を高めるための、教授活動改善への取り組みが期待される。 2.副専攻課程・観光学科向け日本語コースにおける教材整備 (メインテキストは「しんにほんごのきそ」を改定したものが、「みんなの日本語」へ移行する可能性あり。) 3.日本語使用機会を増やすことや日本文化紹介を目的としたアクティビティ実施への協力 (現在、観光学科学生が日本語で観光案内をするアクティビティを実施。その他、日本人訪問団体との交流会・外国語キャンプ等) への協力。4. 主専攻課程開設を長期的目標としているため、そのために必要な人員体制や開講準備に向けて助言。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 テレビ、ビデオ (マルチ方式)、テープレコーダー、OHP等の視聴覚機器やLL教室。教師用パソコン (日本語Windowsソフト導入予定)。市販の一般的な日本語教材はある。		
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) Ms.Pattarasupar (32歳、大卒、日本語主専攻、経験8年)、Mr.Seksit (28歳、経験4年、MA.in Japanese Study取得中。02年復職予定)、Ms.Ratree (26歳、Ma.in Thai Language取得中。経験3年、03年復職予定)		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 学生18~22歳 初級前半~後半レベルの日本語 (主専攻で中級まで、副専攻で初級後半まで、観光学科日本語コースで初級前半まで)
	7) 訓練すべき言語 (タイ) 語		
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 現在は契約日本人教師1名。愛知教育大から教育実習生2名を数か月受け入れ予定。他外国人英語教師。		
	条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 日本語教授法 実務経験	
生活	生活環境：気候 (亜熱帯性) 乾期 12月~4月 雨期 5月~11月 ・気温 (15~35 ℃位) 任地の人口 (県78万人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

現教

記入日：平成13年9月8日

調査者名：星井直子

要請番号 (055 - 01 - 1 - 22)

国名	職種名	区分	派遣希望時期
タイ	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691)	○新規 ●交替	14 3 年度 次隊 絶対
	(現地公用語) Japanese language Teacher	3 代目	
配属概要	1) 配属省庁名 (日本語) 大学庁 (現地公用語) Ministry of University Affairs		
	2) 勤務先名 (日本語) ウボンラチャタニ大学教養学部 (現地公用語) Faculty of Liberal Arts, Ubon Ratchathani University		
	3) 勤務先住所 ウボンラチャタニ県 主要都市 (ウボンラチャタニ中心) から 約20 Km 交通手段 (バス) で 0.5 時間		
	4) 事業内容及び予算 タイ東北地方北部における高等教育・研究機関として90年に開設された総合大学。農・理・工・薬・教養学部 (旧：言語文化研究センター) の5学部から成る。教養学部には、現在、英語主専攻と観光業主専攻の2課程があり、学生数約200名、教員数約40名。		
要請概要	1) 要請理由 (目的) 日本語は自由選択科目として開講されていたが、01年後期 (10月開始) より、日本語副専攻課程を開講。これまで、初級前半しか指導していなかったが、これに伴い初級後半から中級レベルが到達目標となる。タイ人教師・日本人教師各1名がいるが、これまで、初級後半から中級レベルの教授経験がないため、隊員には教授活動を通し、教材整備・授業運営等の面から、副専攻課程の立ち上げに協力することが求められる。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 日本語教師 (現地公用語) Instructor		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 1. タイ人・日本人教師と協力して、副専攻・自由選択科目としての日本語コースの授業運営。 2. 副専攻課程における教材整備。メインテキストは「みんなの日本語」だが、その副教材の充実、メインテキスト終了後の技能別科目・必修選択科目 (ビジネス日本語・観光業のための日本語・日本事情等) の教材選定や教授活動への助言が必要。 3. 地理的な問題で、学生が日本人に接する機会が少ないため、日本文化紹介・日本語使用機会の創出を目的とした行事開催・企画実施への協力。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 テレビ、ビデオ (マルチ方式)、テープレコーダー、OHP等の視聴覚機器やLL教室。教師用パソコン (日本語Windows97)。市販の一般的な初級日本語教材はある。		
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) Mr. Suparerk (BA、英語主専攻・日本語副専攻、国際交流基金9か月研修終了、教授経験約3年) Ms. Tsuchiya (歴史学MA、契約日本人講師、教授経験約3年)	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 大学生19~22歳 初級~中級レベル (日本語能力試験2~3級目標) スタッフは左記のとおり	
7) 訓練すべき言語 (タイ) 語			
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 現地採用の日本人日本語教師1名。農学部へ養殖・食品加工隊員の派遣実績あり。学部が雇用している契約外国語講師 (中国人・カンボジア人・アメリカ人・イギリス人)			
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 日本語教授法		
生活	生活環境：気候 (亜熱帯性) 乾期 11月~4月 雨期 5月~10月・気温 (15~35℃位) 任地の人口 (176万/県人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

現教

要請番号 (058 - 02 - 0 - 13)

記入日：平成14年1月30日

調査者名：國本 和彦調整員

国名	職種名	区分	派遣希望時期
ベトナム	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691)	◎新規 ○交替 1代目	14 2 年度 次隊 以降
	(現地公用語) Giao Vien Tieng Nhat		
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 国家大学 (現地公用語) Bo Giao Duc Va Dao Tao, Truong Dai Hoc Quoc Gia Viet Nam-Tp HCM		
	2) 勤務先名 (日本語) ホーチミン市人文社会科学大学 (現地公用語) Truong Dai Hoc Khoa Hoc Xa Hoi Va Nhan Van		
	3) 勤務先住所 ホーチミン市 主要都市 (ホーチミン市) から 0 Km 交通手段 (車) で 0 時間		
	4) 事業内容及び予算 1995年設立のサイゴン大学を前身とし、ホーチミン市国家大学付属総合大学を経て、1998年に現在の大学に編成された。日本文化研究科を有する唯一の国立大学である。教員数約250名、事務職員数約100名、学生数約8千人(夜間除く)。日本学科の学生数は約400名。外国語センターの学生は約500名。年間予算は、100億VND(約8千万円)。		
要請概要	1) 要請理由(目的) 同大学には現在4名の日本人が日本語を教えているが、日本語教育の十分な専門的知識・経験を持っていないため指導要領が確立されておらず、日本語の円滑な授業が行われているとはいえない状況にある。日本語教育経験の豊富な人材を導入することで、カリキュラム作成・教育内容の整備・拡充を図り、より効果的な運営をすることが期待されている。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 日本語教師 (現地公用語) Giao Vien Tieng Nhat		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 日本学科及び外国語センターの学生を対象に、日本語の授業を担当する。経験の浅い教師に対し、日本語教育に関する助言を行うとともに、教材及びカリキュラムの作成等にも協力し、同学科の充実・活性化を図ることが期待されている。他の日本人教師及び民間語学学校教師との連携も考えられるため、協調性、社交性がありコミュニケーション能力に長けた寛容な人材が望まれている。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 LL教室、コピー機1台、コンピュータ1台 (Windows95、日本語フォントなし)		
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) ベトナム人常勤講師：5名 (20代)、大卒 ベトナム人非常勤講師：10名 (20代)、大卒 日本人非常勤講師：2名 (経験3年)、大卒	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 卒業時の学生のレベルは日本語能力試験3、4級がほとんど。教員のレベルは教師経験2、3年程度。	7) 訓練すべき言語 (ベトナム) 語
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) イギリス、韓国、ドイツからのボランティアが20名程外国語の教師として活動している。		
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 日本語教授法 実務経験3年程度		
生活	生活環境：気候 (亜熱帯) 乾期 11月～4月 雨期 5月～10月 ・気温 (25°38℃位) 任地の人口 (約500万人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input checked="" type="checkbox"/> 豊富 <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

現教

記入日：平成14年1月25日

調査者名：池田時夫、古川徳子

要請番号 (310 - 02 - 0 - 08)

国名	職種名	区分	派遣希望時期
ボリヴィア	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691)	●新規 ○交替 1代目	14 2 年度 次隊 以降
	(現地公用語) IDIOMA JAPONES		
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育・文化・スポーツ省 (現地公用語) Ministerio de Educacion, Cultura y Deportes		
	2) 勤務先名 (日本語) アマソニカ大学 (現地公用語) DESARROLLO INTEGRAL DE SOLIDARIDAD Y PROGRESO		
	3) 勤務先住所 主要都市 (ラパス) から 1,000 Km バンド県コビハ市 交通手段 (飛行機) で 1 時間		
	4) 事業内容及び予算 バンド県コビハ市にある同県唯一の国立大学である。看護学科、情報学科、生物学科、都市計画学科、法学科、農林学科、水産学科の7学科からなる。1994年12月に設立された若い大学である。		
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) コビハ市には、戦前移住した日系人が多く暮らしており、その移住者の子孫は二世から五世までおり日本語を理解する日系人はほとんど存在しない。また、同地域はブラジルと国境を接しており学生の中にはブラジル人が多くいる。以上の状況から、大学として日本語とポルトガル語を選択外国語として取り入れることとなった。日本語教師が同市に居ないことから、隊員の要請となった。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 日本語教師 (現地公用語) PROFESOR DE IDIOMA JAPONES		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 日本語の授業を開始することから、カリキュラムの作成、大学との日本語クラスの運営に係る細々とした打ち合せ等を行いながら、日本語講座の立ち上げを行い、授業も担当する。日系人が多数受講することが考えられるが、彼等は全く日本語を理解することはできない。彼等の日本語習得目的は、日本人としてのアイデンティティを高めること、および仕事に活かすことでありそのことを十分理解してクラス運営を行う必要がある。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コピー機、コンピュータ		
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢)	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 初歩レベル	
		7) 訓練すべき言語 (ス페인) 語	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 看護学科に隊員2名が活動中		
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 指導経験 2年		
生活	生活環境：気候 (熱帯) 乾期 5月～10月 雨期 11月～4月 ・気温 (20~40℃位) 任地の人口 (2万 人) ・日用品：価格 (☑高い □普通 □安い)、品質 (□良い ☑普通 □悪い) 物資 (□豊富 ☑普通 □欠乏)		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

現教

要請番号 (319 - 02 - 0 - 01)

記入日：平成14年1月31日

調査者名：八角貴夫

国名	職種名	区分	派遣希望時期
コロンビア	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691) (現地公用語) profesor de idioma japonés	○新規 ●交替 8代目	14 2 年度 次隊 以降
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministerio de educacion		
	2) 勤務先名 (日本語) 国立大学人文学部外国語学科 (現地公用語) Universidad nacional de Colombia, Departamento de Lenguas Extranjeras		
	3) 勤務先住所 ボゴタ市 主要都市 (ボゴタ市中心部) から 2 Km 交通手段 () で 時間		
	4) 事業内容及び予算 国立大学人文学部外国語学科は、語学教育、および地域文化の普及を目的とした授業を行なっている。専攻科目として英語、仏語、独語、選択科目としてイタリア語、日本語、ロシア語、ポルトガル語、ラテン語などがある。		
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 選択科目の日本語コースにはネイティブスピーカーの教員が不在なため、高いレベルの日本語学習の需要に応えることができていない状態であり、日本語と日本文化の紹介のためにネイティブスピーカーによる協力が不可欠であるため。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 日本語教師 (現地公用語) Profesor de idioma japonés		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 現在派遣中の隊員は2001年後期には初級のレベル2が29人、レベル3が8人、レベル4が18人、レベル5が8人で合計90名程度の学生の授業を担当している。授業時間は、1コマ1時間で1週間あたり約15時間の授業を担当するしており、後任隊員もほぼ同程度の授業を担当する予定である。初級から中級レベルの外国人学習者に対して日本語学習指導ができることが望まれ、書道や折り紙など日本文化紹介の授業ができるとなお良い。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ビデオデッキ1台、テレビ1台、テープレコーダー1台		
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 日本語コース担当教師はコロンビア人男性1人、大卒、1年、契約教員 27歳	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 大学生 (初級) 17歳から30歳	
7) 訓練すべき言語 (ス페인) 語			
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 青年海外協力隊員派遣中 (日本語教師 12年度3次隊)			
条 件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 実務経験		
生 活	生活環境：気候 (温帯) 乾期 月～ 月 雨期 月～ 月) ・気温 (14 ℃位) 任地の人口 (約650万人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input checked="" type="checkbox"/> 豊富 <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

現教

記入日：平成14年1月16日

調査者名：綿引純男調整員

要請番号 (322 - 02 - 0 - 09)

国名	職種名	区分	派遣希望時期
コスタ・リカ	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691)	● 新規 ○ 交替 1 代目	14 2 年度 次隊 絶対
	(現地公用語) IDIOMA JAPENES		

配属概要	1) 配属省庁名 (日本語) コスタ・リカ大学 (現地公用語) Universidad de Costa Rica
	2) 勤務先名 (日本語) オクシデンテ校芸術文学科 (現地公用語) SEDE DE OCCIDENTE, DEPARTAMENTO DE FILOSOFIA, ARTES Y LETRAS
	3) 勤務先住所 アラフエラ県サン・ラモン市 主要都市 (サンホセ) から 60 Km 交通手段 (バス) で 1.5 時間
	4) 事業内容及び予算 コスタ・リカで最も規模の大きい国立総合大学で、地方に5つある分校のひとつ。自然科学系、社会科学系、教育系、芸術文学系の学科を持ち、教育・学術研究・社会貢献の機関として、市民に開かれている。年間予算は約375百万コロン (1999年度)、US\$1=¢330(2001.8月現在)

要請概要	1) 要請理由 (目的) 日本語の学習を通して文化・習慣・国民性などを学び、視野の広い人間育成を図るため。99年からコースを週3時間から6時間に拡充し、オクシデンテ校でのコースもサンホセ本校の隊員が週二日、通いで継続開講していた。隊員1人をオクシデンテ校専属とし、コースの充実を図るため。	
	2) 隊員の地位 (日本語) 日本語教師 (現地公用語) INSTRUCTOR DE IDIOMA	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 オクシデンテ校では従来よりレベル1のコースのみ開講していた。継続して学習したいという要望が増え、'01後期よりレベル2を開講し、レベル1が学生28名、レベル2が12名の学生で運営。今後も少しずつ増加が予想されるため、オクシデンテ校専属として、2コース、各2コマ、合計12時間/週を担当する。対象者は初心者から、初級前半までで、その動機は日本のアニメファンが多いので、日本文化紹介も期待される。専属の利点を生かし、学生の要望を取り入れた夜間コースの開講も望まれている。	
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室、黒板、ラジカセ、他	
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) LL教室担当者1名、MARIELOS CASTILLO	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 大学生初心者
	7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし	

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 (文学、教育学) 実務経験1年
----	---

生活	生活環境：気候 (亜熱帯高原) 乾期 12月～4月 雨期 5月～11月 ・気温 (15~30 ℃位) 任地の人口 (67千 人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)
----	---

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

現教

要請番号 (322 - 02 - 0 - 10)

記入日：平成14年1月16日

調査者名：綿引純男調整員

国名	職種名	区分	派遣希望時期	
コスタ・リ カ	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691)	○新規 ●交替	14 2 年度 次隊 絶対	
	(現地公用語) Idioma Japon市 6 代目			
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) ナショナル大学 (現地公用語) Universidad Nacional			
	2) 勤務先名 (日本語) 文言語学部 (現地公用語) Escuela de Literatura y Ciencias del Lenguaje			
	3) 勤務先住所 エレディア県エレディア市 主要都市 (サンホセ) から 12 Km 交通手段 (バス) で 0.5 時間			
	4) 事業内容及び予算 同学部では、文学、言語学、応用言語学、スペイン語及び外国語 (英語・仏語・日本語) といった言語に関わる事象の研究・教育が行われている。日本語教育は一般教養の中の第2外国語として位置付けられている。1999年から3学期制となり、1学期12週間のサイクルで授業展開されている。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 現在行われている日本語教育の継続強化を図り、伝統的な外国語教育としてのフランス語・英語だけでなく、日本語を通した日本文化への理解を深め、学生の視野を広げることを目的とする。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 日本語教師 (現地公用語) Instructor de Idioma Japon市			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 外国語としての日本語教育を学生を対象に実施する。また、これに伴う日本文化紹介。現在開講しているのはレベル1・2・3・4の4コース (3・4は隔学期開講)。学生の動機は異文化・異言語に対する興味で、ほとんど初心者。カリキュラムの設定、コースデザイン等日本語コースの運営を1~10まで全て担うことになる。日本語教授法に関する知識・技術はもちろんのこと、日本文化に関する広い知識も必要。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 CDラジカセ、ビデオデッキ、LL教室 (Language Lab System WE-7700)、インターネット付きパソコン、ビデオソフト (日本大使館、日本人会事務所)、語学学習コンピュータラボ開設予定			
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) LL教室、コンピュータラボ担当者1名		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 大学生、初心者	
	7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語			
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) コンピュータラボ担当者がJICA集団研修「マルチメディア教材制作(B)」に'02.1~4月の間、参加する。 '02.1月からの新学期はコンピュータラボも開設予定、その関連のシニア海外ボランティア要請受領済み。			
	条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 (文学、教育学)		
生活	生活環境：気候 (亜熱帯高原) 乾期 12月~4月 雨期 5月~11月) ・気温 (15~30℃位) 任地の人口 (100万人) ・日用品：価格 (☑高い □普通 □安い)、品質 (□良い ☑普通 □悪い) 物資 (☑豊富 □普通 □欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

現教

記入日：平成14年1月20日
調査者名：伊崎弘志

要請番号 (328 - 02 - 0 - 10)

国名	職種名	区分	派遣希望時期
ドミニカ共和国	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691)	○新規 ●交替	14 3 年度 次隊 絶対
	(現地公用語) Idioma Japonés	4 代目	

配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 文部省 (現地公用語) Secretaria de Estado de Educacion
	2) 勤務先名 (日本語) アベック大学 (現地公用語) Universidad APEC
	3) 勤務先住所 サントドミンゴ 主要都市 (サントドミンゴ市内) から Km 交通手段 () で 時間
	4) 事業内容及び予算 APEC財団運営による私立大学で1968年創立。商業関連の学部を中心とし、法学部・経済学部・工学部・芸術学部等有している。全学生数は約13,000名。外国語学部は一般の人が講義を受講できるよう、昼間及び夜間に自由講座形式で行っている。外国語学部の学生数は6,700名である。

要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 外国語学部の中には英語を中心として、伊語・仏語・独語等の語学講座が開設されており、日本語講座は97年4月から青年海外協力隊の協力を得て開設された。日本語に対する関心は高まっているが、現地教師採用は難しく、継続した隊員の派遣が必要である。
	2) 隊員の地位 (日本語) 日本語教師 (現地公用語) Profesor de Idioma Japonés
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 自由講座であるため受講者は子供から中年層まで幅が広く、学習目的も様々である。APEC大学では97年4月から日本語講座が開講されているので、コース設定などは一定化してきている。日本語教師は隊員1名のみなので、授業内容に関する事は全て隊員が行う。講座開講の宣伝も自主的に隊員が行ってきている。初めて日本語に触れる人が対象なので、言語学的知識が豊富な人材が求められる。
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 LL教室
5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) なし。	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 初級。14歳から40歳。
	7) 訓練すべき言語 (ス페인) 語
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) シニア海外ボランティア2名 (商業写真、コマーシャル制作)。協力隊員 (11年度3次隊デザイン)。	

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 日本語教授法
----	--

生活	生活環境：気候 (亜熱帯海洋性) 乾期 12月～4月 雨期 5月～11月 ・気温 (28 ℃位) 任地の人口 (270万 人) ・日用品：価格 (<input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input checked="" type="checkbox"/> 豊富 <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)
----	---

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄 現教

要請番号 (331 - 01 - 1 - 09)		記入日：平成13年7月29日 調査者名：高田 肇		
国名	職種名	区分	派遣希望時期	
エクアドル	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691)	●新規 ○交替	14 2 年度 次隊 以降	
	(現地公用語) Idioma Japones	1 代目		
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 文部省 (現地公用語) Ministerio de Educacion, Cultura, y Deporte			
	2) 勤務先名 (日本語) マナビ・カトリカ大学 (現地公用語) Universidad Catolica del Ecuador Sede Regional Manabi			
	3) 勤務先住所 マナビ州ポルトビエホ市 主要都市 (キト) から 250 Km 交通手段 (飛行機) で 0.5 時間			
	4) 事業内容及び予算 エコツーリズム、水力、農工、経営、海洋生物の各学部を擁する私立大学。ポルトビエホ本校の他にパイアとチョネに分校を持つ。学生の総数は540名。年間予算は108.420ドル。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 同大学では、第一外国語である英語の他に、第二外国語として、ドイツ語、フランス語が必修とされているが、環太平洋地域の日本語の重要性が上がるなか、第二外国語の中に、日本語コースを新設したいとする大学側からの強い希望により、今回の申請に至っている。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 教師 (現地公用語) Profesor			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 第二外国語の授業は必修であるが、どの授業を受けるかは選択制となっている。授業は6か月で80時間。これをポルトビエホ、パイア、チョネの各校舎で行う。各校舎への移動は大学のシャトルバスを使用する。移動時間は1時間程度。日本語コースは今回が立ち上げとなるため、環境の整備とともに、授業は初級レベルからのスタートとなる。一教師としてのマンパワー的な活動となる。日本語教育の他に、日本文化の紹介や、広報等の活動も期待されている。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 テレビ、ビデオデッキ (VHS)、カセットデッキ、白板、コピー機等。			
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 語学部長 (女性)、語学助手 (女性・27歳)		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 18歳から25歳までの学生 (男性7割、女性3割)	
			7) 訓練すべき言語 (ス페인) 語	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし。			
	条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 女性 大卒		
生活	生活環境：気候 (亜熱帯) 乾期 5月～11月 雨期 12月～4月 ・気温 (20-35℃位) 任地の人口 (20万 人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

現教

記入日：平成14年1月30日

調査者名：松井信晃

要請番号 (413 - 02 - 0 - 11)

国名	職種名	区分	派遣希望時期
パプア・ニューギニ	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691) (現地公用語) Japanese Language Teacher	○新規 ●交替 5代目	14 2 年度 次隊 絶対
配属概要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Department of Education		
	2) 勤務先名 (日本語) 国立ソゲリ高校 (現地公用語) Sogeri National High School		
	3) 勤務先住所 セントラル州ソゲリ村 主要都市 (ポートモレスビー) から 40 Km 交通手段 (車) で 0.8 時間		
	4) 事業内容及び予算 当国に6つある国立高校のうちのひとつ。全国から学生を集めている全寮制普通高校。生徒は、約500名 (11年生-250名、12年生-250名)。教師数26名。		
要請概要	1) 要請理由 (目的) 当国はオーストラリアとの関係が深く、オーストラリアでの日本語教育熱の高まりにつれて、徐々にではあるが日本語教育が定着しつつある。しかし、教員養成学校では日本語教員養成課程がないことから、教員を海外に求めている。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 教師 (現地公用語) Teacher		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 当国では日本語教育は選択科目のひとつである。隊員は、生徒数約500名の全寮制の国立高校で、日本語を選択した11年生、12年生に対し、入門・初級レベルの日本語の授業を担当するとともに、日本文化の紹介を行う。また、日本語教材の充実を図り、シラバス作成等を行う。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 テレビ、ビデオ (マルチ方式)、コピー機、OHP、教科書「実用日本語」50冊		
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 教員数26名	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 高校2年生、3年生。年齢17~20才。	
	7) 訓練すべき言語 (英語*、ピジン) 語		
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 2002年には、草の根無償資金協力により、図書館が建設される。		
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 男性 日本語教授法 原付免許		
生活	生活環境：気候 (熱帯雨林) 乾期 5月~11月 雨期 12月~4月・気温 (27-35℃位) 任地の人口 (0.3万人) ・日用品：価格 (☑高い □普通 □安い)、品質 (□良い ☑普通 □悪い) 物資 (□豊富 ☑普通 □欠乏)		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

現教

記入日：平成14年1月30日

調査者名：松井信晃

要請番号 (413 - 02 - 0 - 12)

国名	職種名	区分	派遣希望時期
パプア・ニューギニ	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691)	○新規 ●交替	14 2 年度 次隊 絶対
	(現地公用語) Japanese Language Teacher	3 代目	

配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Department of Education
	2) 勤務先名 (日本語) パプアニューギニア大学人文社会学部 (現地公用語) Language Literature, School of Humanities & Social Sciences, University of Papua
	3) 勤務先住所 主要都市 (ポートモレスビー) から 0.0 Km ポートモレスビー首都特別区 交通手段 () で 時間
	4) 事業内容及び予算 当国で唯一の国立総合大学。次代の指導者となる人材を育成するとともに、さまざまな研究実績を上げている。医学、教養、芸術、理、人文社会科学部などがある。隊員が配属される人文学部の予算は約2万キナ(80万円)。

要請概要	1) 要請理由 (目的) 同大学では、1984年に日本語コースが開講された。これまでに多くの文部省奨学生を輩出してきたが、残念ながら日本語教師を生み出すには至っていない。日本語コースは、当国で唯一社会人にも開かれた選択外国語コースとして評価も高い。日本語へのニーズは非常に高く、専任の日本語教師が必要となる。	
	2) 隊員の地位 (日本語) 日本語教師 (現地公用語) Lecturer of Japanese Language	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 週約15-20時間となる日本語コースの運営、コースデザインを行う。コース運営については一任されるために、学生をまとめて様々な調整をしていく能力が求められる。なお、年3学期、各10週間、通年3学期の履修で、日本語コースの単位が認定される。	
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 テレビ、ビデオデッキ、カセットデッキ、ビデオカメラ、テープレコーダー、各種視聴覚ソフト、パソコン、(Windows)、プリンター。	
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 人文学部言語文学科スタッフ8名。	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 日本語登録生徒数約80名。全体の8割が日本語学習初心者。他の2割も総学習時間250時間以下の初級範囲内。18才から社会人まで。
	7) 訓練すべき言語 (英語*、ピジン) 語	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) インドネシア語 (インドネシア政府)、フランス語 (フランス政府) の講師が赴任している。	

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 男性 講師経験2年 原付免許
----	---

生活	生活環境：気候 (サバンナ気候) 乾期 8月~12月 雨期 1月~7月 ・気温 (30-35℃位) 任地の人口 (首都25万人) ・日用品：価格 (<input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)
----	--

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

現教

記入日：

調査者名：櫻井 美奈子

要請番号 (416 - 01 - 1 - 05)			
国名	職種名	区分	派遣希望時期
トンガ	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691) (現地公用語) Japanese Language	○新規 ●交替 8代目	14 2 年度 次隊 絶対
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education		
	2) 勤務先名 (日本語) トンガ高校 (現地公用語) Tonga High School		
	3) 勤務先住所 ヌクアロファ 主要都市 (ヌクアロファ中心) から 0.5 Km 交通手段 (バス、自転車) で 0.1 時間		
	4) 事業内容及び予算 トンガタブ島に有る2つの公立高校の1つで、男女共学、生徒数750名、教師数55名。日本の中学高校にあたるForm1~6まで6学年あり、音楽、体育を除き、日本と同様の中等教育が実施されている。国内の公立高校の中で最もレベルが高いが全体的な教育レベルは十分とは言い難く、教師は常に不足している。創立1954年。年間予算はT\$1978990.00。		
要請概要	1) 要請理由 (目的) 日本語のクラスは選択科目の1つとして、Form3~6に開講されている。シラバス、教科書、検定試験は協力隊の日本語部会作成のものが使用されているが、トンガの公立高校には現在の日本語教師が育っておらず、トンガ国内の日本語教育継続の為、今回の要請になった。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 日本語教師 (現地公用語) Japanese Language Teacher		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 協力隊日本語部会が作成したシラバス、教科書を基に月~金曜日までの8:30~16:30にForm3~6のクラスを対象にDay6制で20コマ (1コマ60分) 程度の授業を担当する。また日本語部会 (隊員4名、シニア1名で構成) の一員として教科書、シラバスの改訂に携わる。さらに、学校では一教師として課外クラブ等の活動を担当することもある。中等教育の経験者が望ましい。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 16名収容のLL教室にマルチビデオセット、Hi8ビデオデッキ、実物投影機、レーザーディスク、プレイヤー。他教室の設備として机、椅子、黒板等。日本語部会所有の教材等も使用可。(リスト参照)		
5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) なし		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 Form3~6 (13~18歳)	
7) 訓練すべき言語 (英) 語			
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 仏政府援助 (LL教室) 中国大使館 (図書、TV) 英領事館 (科学と化学の器材) 豪領事館 (コンピュータ1台、プリンター1台、コピー機1台) ニュージーランド領事館 (キャビネット2台、白板8枚) 豪・ニュージーランド・仏共同援助 (仮校舎建設予定) JOCV (机・椅子108セット、応急対策費)			
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 日本語教授法		
生活	生活環境：気候 (亜熱帯・高温多湿) 乾期 7月~9月 雨期 12月~3月 ・気温 (15~33 ℃位) 任地の人口 (67000 人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄 現教

記入日：平成14年1月30日
調査者名：

要請番号 (419 - 02 - 0 - 04)

国名	職種名	区分	派遣希望時期
サモア	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691)	● 新規 ○ 交替	14 2 年度 次隊 絶対
	(現地公用語) Japanese Language and Culture	1 代目	
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 外務省 (現地公用語) Ministry of Foreign Affairs		
	2) 勤務先名 (日本語) サモア国立大学 (現地公用語) National University of Samoa (NUS)		
	3) 勤務先住所 主要都市 (アピア) から 3 Km アピア市トオマトギ 交通手段 (バス) で 0.3 時間		
	4) 事業内容及び予算 NUSは1984年に設立。1997年に日本の無償資金協力事業によって新キャンパス完成、各種教育機材が導入された。文学部、商学部、教育学部、看護学部及び科学部を有する。学生数は約1,500名。2000-2001予算額は約2億1千万円。		
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 日本語・文化コースは1999年4月に開始され、現在2名のシニア海外ボランティアが日本語文化教師として活躍している。2001年3月に本コースが正規の選択科目に承認され、今後コース運営を充実させて、軌道にのるまで実際の授業を行いながらコースの強化と日本語・文化教育の拡大を図ることを目的として、上記内1名についてJOCVの要請に至った。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 日本語文化教師 (現地公用語) Lecturer in Japanese Language		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 ・シニア海外ボランティアと共同で日本語及び同文化コース (コミュニティ・コース、学士選択科目コース) を運営する。 ・カリキュラム及び教育内容を検討する。 ・日本語文化教師育成の可能性を検討する。 大学レベルでの日本語教授と日本文化の紹介を行えること。日本語教授の教師資格保持が望ましい。日本語の授業は初級レベル。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター、TV、ビデオ・デッキ、白板、テープレコーダー、ビデオ・カメラ等		
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 同学部には日本語文化教師2名、英語教師6名、フランス語教師1名がいる (業務上の交流はない)。	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 学生 (コミュニティ・コース) 20名程度 (選択科目) 10名程度 同分野の知識はない	
7) 訓練すべき言語 (英語*) 語			
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 日本の無償援助、外国人教師 (フランス人、ニュージーランド人他)、ボランティア (ピース・コー、オーストラリア)			
条 件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 指導経験2年程度		
生 活	生活環境：気候 (熱帯海洋性) 乾期 5月～10月 雨期 11月～4月 ・気温 (23-30℃位) 任地の人口 (50,000 人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

現教

記入日：平成13年7月27日

調査者名：伊佐治直樹

要請番号 (507 - 01 - 1 - 02)

国名	職種名	区分	派遣希望時期
ブルガリア	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691)	○新規 ●交替	14 2 年度 次隊 絶対
	(現地公用語) Japanese Language Instructor	4 代目	

配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育・科学省 (現地公用語) Ministry of Education and Science
	2) 勤務先名 (日本語) スヴィシュトフ経済大学 (現地公用語) D.A.Tsenov, Academy of Economics, Svishtov
	3) 勤務先住所 主要都市 (ソフィア) から 300 Km スヴィシュトフ市 交通手段 (バス) で 3.5 時間
	4) 事業内容及び予算 1936年、私立高等貿易学校として創立。現在は財政・経済系の大学で5つの学部(会計、財政、経営、商学、教養)からなる。全日制に約5500名、定時制に約4500名の学生がおり、教員数は約200名。外国語学習は盛んで、学生は学部・学科にもよるが、1~2か国語を選択外国語として履修する。とりわけ経営学部・国際経済学科の学生は第1および第2外国語を4年間学習する。第1外国語は英、仏、独語。第2外国語は英、仏、独、露、西、葡、アラビアおよび日本語。

要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 同大学の日本語教育は経営学部・国際関係学科の第2外国語として1996年に導入されており、現在は正規クラスで1~4年生の13名が学習している。現在活動中の隊員交替に伴い、継続的な隊員派遣が求められている。	
	2) 隊員の地位 (日本語) 常勤講師 (現地公用語) Lecturer	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 第2外国語クラスにて1~4年生に対し行われる初~中級の授業を週12時間程度担当する。日本語習得のみならず幅広く日本や日本文化に接する機会を提供するような協力が期待されている。 また、日本語弁論大会、日本語能力試験等に係る指導も求められる。経済の知識があればなおよい。 主教材は『みんなの日本語』で、副教材として『楽しく読もう』、『楽しく話そう』、『コミュニケーションゲーム80』、『わくわく文法リスニング99』、『初級日本語』等が使用されている。	
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 LL教室 テレビ (NHK World TVの受信が可能)、ビデオデッキ (マルチシステム)	
5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) Dr. Boika Tsigova	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 主として経営学部・国際経済学科の1~4年生。 日本語は初級から中級レベル。	7) 訓練すべき言語 (ブルガリア) 語
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 万博基金よりLL機器の寄贈。国際交流基金より図書、教材等の寄贈。 2000年1月には日本大使館によりNHK World TVが設置された。		

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 日本語教授法
----	--

生活	生活環境：気候 (明確な四季) 乾期 月~ 月 雨期 月~ 月 ・気温 (°C位) 任地の人口 (32,000 人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)
----	---

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

現教

要請番号 (507 - 01 - 1 - 04)

記入日：平成13年7月27日
調査者名：伊佐治直樹

国名	職種名	区分	派遣希望時期
ブルガリア	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691)	○新規 ●交替 4代目	14 2 年度 次隊 絶対
	(現地公用語) Japanese Language Instructor		
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育・科学省 (現地公用語) Ministry of Education and Science		
	2) 勤務先名 (日本語) ヴェリコ・タルノヴォ大学 (現地公用語) Veliko Turnovo University		
	3) 勤務先住所 ヴェリコ・タルノヴォ市 主要都市 (ソフィア) から 250 Km 交通手段 (バス) で 3 時間		
	4) 事業内容及び予算 1967年に設立された国立総合大学。学生数は約1万人、教員数は約400人。文学部、史学、地理学、社会学、法学、情報処理学、芸術学等からなる。同地では、ソフィア大学に次ぐ第二の文系総合大学とされている。文学部は学内最大で11の学科から構成され、その中の「古典・東洋言語学科」のプログラムの二言語専攻コースとして日本語教育がある。現在日本語学習者は約50名。		
要請概要	1) 要請理由 (目的) 同大学の日本語教育は、これまで協力隊員中心の講義・コース運営であったが、同大学の卒業生を現地人講師として採用することにより、徐々に隊員数を削減することを目標としている。しかしながら、彼らの日本語教授経験がまだ浅いため、現地人講師のみによる運営は困難であり、語学教育という観点からネイティブ・スピーカーの存在は重要であるということで引き続き協力が求められている。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 講師 (現地公用語) Lecturer		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 同大学では日本語教育は「外国語コース」の第2外国語として存在するが、同コースの主な目的は学習者が翻訳・通訳のレベルまでに到達することとされている。隊員は初級から中級後半の授業を週12~14時間程度担当する他、弁論大会や日本語能力試験等の指導も行う。また、今後、現地人講師が主体となるコース運営を考慮した人材育成、教材作成にできる範囲で協力していく。使用教材は「日本語中級読解入門」、「外大日本語中級」、「日本語中級J301」、「現代日本語コース中級I・II」等をもとに、各隊員がそれぞれに作成している。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 LL教室、ビデオ、コピー機等。 万博基金、国際交流基金、JICA/JOCVからの寄贈図書。		
条件	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) Ms. Militza (ヴェリコ・タルノヴォ大卒、非常勤、30歳) Ms. Elitsa (ヴェリコ・タルノヴォ大卒、非常勤、26歳) Ms. Marina (ヴェリコ・タルノヴォ大卒、常勤、25歳) Ms. Katya (ヴェリコ・タルノヴォ大卒、常勤、25歳)		
	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 大学1~4年生 (初級~中級後半)		
生活	7) 訓練すべき言語 (ブルガリア) 語		
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) これまでに協力隊員16名 (シニア隊員含む) 派遣、内現在3名が活動中 (11年度シニア、12年度1次隊2名) 万博基金によるLL教室		
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 日本語教授法 日本語教授経験		
生活	生活環境：気候 (明確な四季) 乾期 月~ 月 雨期 月~ 月 ・気温 (°C位) 任地の人口 (70,000 人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

現教

要請番号 (507 - 01 - 1 - 05)

記入日：平成13年7月27日
調査者名：伊佐治直樹

国名	職種名	区分	派遣希望時期
ブルガリア	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691)	○新規 ●交替	14 2 年度 次隊 絶対
	(現地公用語) Japanese Language Instructor	4 代目	
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育・科学省 (現地公用語) Ministry of Education and Science		
	2) 勤務先名 (日本語) ソフィア大学東洋言語文化センター (現地公用語) Sofia University, Institute of Oriental Language and Culture		
	3) 勤務先住所 ソフィア市 主要都市 (ソフィア) から Km 交通手段 () で 時間		
	4) 事業内容及び予算 ソフィア大学付設の機関で、東アジア言語、アラブ語、トルコ語、古典東洋の4つの学科を持つ。学舎はソフィア大学本部から離れており別館に位置する。日本学科は1990年に設立され、96-97年度から高等教育改革により4年制の学士および1年乃至2年間の修士コースを持つ。1995年には同センター内に日本語関係図書を開覧できる「日本語図書室」が開設された。		
要請概要	1) 要請理由 (目的) 現在、同センターの日本語夜間公開講座は、日本語学習を強く希望する高校生、大学生、社会人と幅広い年齢の学生が多数 (約30名) 学習する貴重な場となっているが、日本語教師の数が不足しており、引き続き隊員の派遣が必要である。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 講師 (現地公用語) Instructor		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 隊員は同センター夜間講座において4学年に分かれて行われる初～上級の日本語習得授業 (各学年週3回) を担当するほか、生徒募集等運営面にも関わっていく。原則として初級は現地人講師が文法説明等を行い、日本人講師が導入・練習・定着を行う。直接法を基本として初～上級全般の授業を行えることが求められる。また、日本語弁論大会、日本語能力試験等に係る指導も期待される。使用教材は「みんなの日本語」等。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コピー機、LL教室、日本語図書		
条件	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) Mr. Cyril Radev (ソフィア大卒、日本学科教授) 他1名		
	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 一般成人、大学生および高校生等。 日本語は初級～上級レベル。		
生活	7) 訓練すべき言語 (ブルガリア) 語		
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 協力隊員は1名が活動中 (12-1次隊)。現在日本語教師隊員1名、司書隊員1名が要請中。万博基金よりLL機器の寄贈。ソフィア大学日本学科に国際交流基金専門家1名。国際交流基金より図書、教材等の寄贈。		
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 日本語教授法		
生活	生活環境：気候 (明確な四季) 乾期 月～ 月 雨期 月～ 月) ・気温 (°C位) 任地の人口 (120 人) ・日用品：価格 (□高い ☒普通 □安い)、品質 (□良い ☒普通 □悪い) 物資 (☒豊富 □普通 □欠乏)		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄 現教

要請番号 (**507 - 02 - 0 - 07**) 記入日：平成14年1月26日
調査者名：伊佐治 直樹

国名	職種名	区分	派遣希望時期
ブルガリア	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691)	○新規 ●交替	14 3 年度 次隊 絶対
	(現地公用語) Japanese Language Instructor	代目	

配属概要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育・科学省 (現地公用語) Ministry of Education and Science
	2) 勤務先名 (日本語) ヴェリコ・タルノヴォ大学 (現地公用語) veliko Turnovo University
	3) 勤務先住所 ヴェリコ・タルノヴォ 主要都市 (ソフィア) から 250 Km 交通手段 (バス) で 3.5 時間
	4) 事業内容及び予算 1967年に設立された国立総合大学。学生数は約1万人、教員数は約500人。文献学、史学、地理学他4学部からなり、ソフィア大学に次ぐ第2の文系総合大学とされている。文献学部は学内最大で11の学科から構成され、その中の「古典・東方言語学科」のプログラムとして日本語教育があり、約40名が学習している。

要請概要	1) 要請理由 (目的) 同大学における日本語教育は、1993年10月に外国語コースの「英語・ドイツ語・ロシア語」の第2外国語のひとつとして開設され、これまで9年に渡り協力隊員が中心となって講義、コース運営を行ってきている。引き続きネイティブ講師として講義等を担当する一方、将来的にコース運営が現地人講師主体となるための協力が求められる。	
	2) 隊員の地位 (日本語) 講師 (現地公用語) Instructor	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 同大学では英語・日本語両専攻及びロシア語・日本語両専攻の第1～第4学年までの学生が日本語を学んでいる。隊員は日本語講師として通訳・翻訳者等を志望する学生の基礎を作るために、初級～上級日本語をカリキュラムに添った形で現地人講師と協力して教授する。また、これと並行して、隊員派遣の最終目標である現地人講師主体のコース運営への移行を視野に入れた人材育成のため、チームティーチングを行っている現地人講師への授業、副教材及び試験作成等に関するアドバイスも行う。初級～上級の授業およびチームティーチングが出来る人が求められている。使用教材は「みんなの日本語I&II」その他多数。	
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 LL教室、ビデオ、コピー機等。 万博基金よりの寄贈図書。	
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 常勤講師3名、非常勤講師2名。26～30歳。 いずれも本学卒業。	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 大学1～4年 (初級～上級)
	7) 訓練すべき言語 (ブルガリア) 語	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) これまでにJOCV隊員16名が派遣されており、うち現在3名 (12年度1次隊、シニア) が活動中。	
	条件 学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 日本語教授法	

生活	生活環境：気候 (明確な四季) 乾期 月～ 月 雨期 月～ 月) ・気温 (-10～40℃位) 任地の人口 (6.4万 人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)
----	---

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

現教

要請番号 (525 - 01 - 1 - 05)

記入日：?

調査者名：倉又 雅弘

国名	職種名	区分	派遣希望時期
ハンガリー	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691)	○新規 ●交替 4代目	14 2 年度 次隊 絶対
	(現地公用語) Japan nyelvi tanar		
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Oktatasi Miniszterium		
	2) 勤務先名 (日本語) エトヴォシ・ローランド大学 (現地公用語) Eotvos Lorand Tudomany Egyetem		
	3) 勤務先住所 主要都市 (ブタペスト) から 0 Km ブタペスト 交通手段 () で 時間		
	4) 事業内容及び予算 ハンガリーを代表する国立大学で、学生数約9000名。昨年1月から同大学の文学部内に今まであった中国・東アジア学科、日本学科等を統一し、オリエンタル研究所として専門的な分野での教育機関となる。		
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 現在、日本学科に在籍している学生に対し日本文学を専門的に教授できる講師が日本学科には主任しかおらず、可能な限り生徒を受入日本文学を任国に紹介することを目的とする。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 講師 (現地公用語) lector		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 大学において、現在日本語演習・日本語会話と作文・国文学講義・国文学演習・国語科教育法などの授業を受け持つ。なお、専門性を重視する立場から、経験に応じた授業形態をとることが可能であり、研究者的な資質が望まれている。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室等		
条 件	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) なし		
	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 18~30歳までの学生		
	7) 訓練すべき言語 (ハンガリー) 語		
生 活	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし		
	条件 学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 日本語教授法		
生活環境：気候 (大陸性内陸気候) 乾期 月~ 月 雨期 月~ 月 ・気温 (-15~38 ℃位) 任地の人口 (184万 人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input checked="" type="checkbox"/> 豊富 <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

現教

要請番号 (545 - 01 - 1 - 04)

記入日：平成13年11月14日

調査者名：菱田 靖・中山称子

国名	職種名	区分	派遣希望時期
ポーランド	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691)	●新規 ○交替	14 2 年度 次隊 以降
	(現地公用語) Lektor języka japonskiego	1 代目	
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 国民教育省 (現地公用語) Ministerstwo Edukacji Narodowej		
	2) 勤務先名 (日本語) プシェヴォルスク総合高校 (現地公用語) Zespół Szkół Ogólnokształcących i Zawodowych w Przeworsku		
	3) 勤務先住所 プシェヴォルスク 主要都市 (クラクフ) から 200 Km 交通手段 (列車) で 2.5 時間		
	4) 事業内容及び予算 公立高等学校。普通科 (生徒数540名)、職業科 (150名) 特別養護 (10名) からなる。教員数は50名。外国語の授業は、現在英語 (必修) と、ドイツ語、フランス語、ロシア語、ラテン語の中から1か国語を選ぶ仕組みになっている。2003年度から、日本語を選択必修科目の1つに加える予定。		
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 現地のヤギエオ大学日本語学科学生との交流から生徒の日本への興味が広がり、今年度から校内で日本サークル (日本、日本語の知見を広げる) も始まった。同校はすでに外国語教育に力を入れているが、日本語を導入することによって、さらに若者に言葉への興味と将来への可能性を広げたい、と考えている。また、日本人ボランティアとの直接の交流を通して、言葉だけではなく、広く異文化理解教育も期待している。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 日本語教師 (現地公用語) Lektor języka japonskiego		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 1年目は課外授業として、1グループを対象に日本語を教え、日本語授業の基礎作りを行う。 2年目には、1年生のクラスで英語、日本語必修クラスが新設される。1年目の課外授業を継続して行うとともに、26名 (13名×2グループ) 程度の生徒を対象に1コマ (45分) ×週5日の必修授業を担当する。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 外国語教室を他言語と共有する。職員室にて授業準備が可能。 ビデオ (PAL方式)、コンピューター、テレビ、コピー機が設置。		
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 現在は日本語教育を担当する同僚はいない。	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 初心者16~18歳 (高校生)	
7) 訓練すべき言語 (ポーランド) 語			
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし			
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 日本語教授法		
生活	生活環境：気候 (乾燥・寒冷) 乾期 月~ 月 雨期 月~ 月 ・気温 (-10~30℃位) 任地の人口 (20,000 人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

現教

記入日：平成13年7月18日

調査者名：伊東一郎調整員

要請番号 (745 - 01 - 1 - 03)

国名	職種名	区分	派遣希望時期	
キルギス	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691)	● 新規 ○ 交替	14 2 年度 次隊 以降	
	(現地公用語) Japanese Language Teacher	1 代目		
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育文化省 (現地公用語) Ministry of Education and Culture			
	2) 勤務先名 (日本語) キルギスタン・アメリカ大学 (現地公用語) American University in Kyrgyzstan			
	3) 勤務先住所 主要都市 () から Km ピシュケク市内 交通手段 () で 時間			
	4) 事業内容及び予算 1997年に設立された米国との提携による総合大学。経済・法律・社会・国際政治・報道・言語など11学部を擁し、学生総数約1,000名、常勤教員約100名、非常勤教員120名程度、年間予算額約130万米ドル。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 同大学では第二外国語コースとして日本語・スペイン語・韓国語などを設けている。しかし、適当な日本語講師の継続的確保が容易でなく、現在講師として活動中の個人ベース日本人ボランティアもこの1~2年で引揚げを予定しているため、今後は協力隊により日本語コースを維持していきたいとの希望による。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 日本語教師 (現地公用語) Japanese Language Teacher			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 第二外国語としての日本語コースで、初~中級程度の日本語学習者2クラス20名程度を対象に読み書き・会話を中心とした日本語授業を週16時間程度担当。授業内容・教材等については隊員にほぼ一任され、コース・カリキュラムの立案・作成、試験問題の作成・実施・評価などのほか、日本語弁論大会等への協力も求められる。当初は現在活動中の個人ベース日本人ボランティア (60歳) との業務分担によるが、将来的には日本語コース全体を任されることになる。また同大学の性格から学内での会話・業務等は全て英語によるものとされており、最低英検2級程度、可能であれば1級程度の英語力が望まれる。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 日本語PC、良好な日本語テキスト以外のたいていの機材は揃っている。			
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) Ms. Inna Diachenko 大卒、35歳前後、第二外国語コース主任		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 初級~中級程度の学生 18~22歳	
			7) 訓練すべき言語 (ロシア) 語	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) アメリカからの資金・機材・人的支援多数。			
	条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 日本語教授法		
生活	生活環境：気候 (内陸性気候) 乾期 5月~9月 雨期 3月~4月) ・気温 (°C位) 任地の人口 (約70万 人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄 現教

要請番号 (745 - 01 - 1 - 04)

記入日：平成13年7月18日
調査者名：伊東一郎調整員

国名	職種名	区分	派遣希望時期
キルギス	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691)	●新規 ○交替 1代目	14 2 年度 次隊 以降
	(現地公用語) Japanese Language Teacher		
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育文化省 (現地公用語) Ministry of Education and Culture		
	2) 勤務先名 (日本語) 国立ビシュケク人文大学、東洋国際関係学部 (現地公用語) Bishkek Humanities University		
	3) 勤務先住所 主要都市 () から Km ビシュケク市内 交通手段 () で 時間		
	4) 事業内容及び予算 1979年にソビエト下で言語人文大学として創設、1994年に現在名に改称。経営社会学部・環境管理学部・情報社会心理学部、その他各種言語学部など8学部から構成。東洋国際関係学部はトルコ学・中国学・日本学など6学科を有する。日本語学科学生総数125名、全体年間予算額約4500万円程度。		
要請概要	1) 要請理由 (目的) 同校における日本語教育はこれまで主にNGOあるいは個人ボランティアの日本人教師によってなされてきたが、これら日本人教師の多くが来年度に引揚げ帰国を予定している。同校は日本語教育において国内でも高いレベルを誇ってきた経緯もあり、今後も継続的にこのレベルを維持して行く上で協力隊員の派遣が不可欠との認識による。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 日本語教師 (現地公用語) Japanese Language Teacher		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 1～5年生の12クラス約125名の日本語学習者に対して読み書き・会話を中心とした日本語教育を行っているが、このうち中～上級クラスを対象に1日2コマ程度、週5～6日担当。授業内容・教材等については隊員に殆ど一任されるが、隊員は現地人教師の育成・指導も兼ねて現地人教師とペアで授業を担当、或はレベルのより高いクラスを任されることになる。機材・教材等も不足しているため、これを工夫・有効活用しつつ現地人教員と共にコース・カリキュラムを計画・実施する能力が求められる。また試験問題等の作成・実施・採点・評価、日本語弁論大会など催しへの協力も通常業務の一環となる。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 LL教室、ビデオ・テレビ、ラジカセ、カセット・ビデオ教材、教科書、辞書など。		
条件	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 日本人の個人ボランティア教師3名 キルギス人男性教師2名、女性教師5名 ロシア人女性教師1名 協力隊員1名		
	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 大学1年 (18歳) ～5年 (22歳)、 初級～中・上級		
生活	7) 訓練すべき言語 (ロシア) 語		
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 韓国などから若干の機材支援あり。人的支援は日本のみ。		
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 日本語教授法		
生活	生活環境：気候 (内陸性気候) 乾期 5月～9月 雨期 3月～4月 ・気温 (°C位) 任地の人口 (約70万人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

現教

記入日：平成13年12月31日

調査者名：

要請番号 (763 - 01 - 1 - 06)

国名	職種名	区分	派遣希望時期
ウズベキスタン	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691)	●新規 ○交替 1代目	14 2 年度 次隊 絶対
	(現地公用語) Japanese Language Teacher		
配属概要	1) 配属省庁名 (日本語) 高等中等専門教育省 (現地公用語) Ministry of Higher and Secondary Specialized Education		
	2) 勤務先名 (日本語) サマルカンド国立外国語大学 (現地公用語) SAMARKAND State Institute of Foreign Languages		
	3) 勤務先住所・サマルカンド 主要都市 (サマルカンド市内) から Km 交通手段 (バス) で 0.3 時間		
	4) 事業内容及び予算 1994年開校。4年制の国立大学。学生数は1500人、英語学部、フランス語学部、ドイツ語学部、通訳ガイド学部、児童心理学部の5つの学部がある。		
要請概要	1) 要請理由 (目的) ウズベキスタンでは日本語教育に対する関心が高まっており、特にサマルカンド地方は多くの日本人観光客が訪れるため、学生の関心が特に高い。サマルカンド国立外国語大学には個人契約の日本人ボランティアが日本語を教えているが、専門知識に乏しいため協力隊の要請に至った。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 語学講師 (現地公用語) Japanese Language Teacher		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 ークラス20~25名の学生に対し、週に15~20時間の日本語の授業を行う。隊員は主に1年生~3年生の授業を担当する。同大学には個人契約の日本人ボランティアが常時数名在籍しており、現地人教師の雇用予定もあることから教材作成やカリキュラムの作成の指導をする必要がある。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教科書、参考書のみ		
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 2名、大卒、経験1年、語学講師、30才と55才	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 初心者から2年間の学習経験者まで。年齢は18才から21才。	
7) 訓練すべき言語 (ウズベク) 語			
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 個人契約の日本語教師が3名、その内の1名は語学センターの配属			
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 日本語教授経験2年		
生活	生活環境：気候 (大陸性気候) 乾期 3月~10月 雨期 11月~2月 ・気温 (40°-10 °C位) 任地の人口 (36 人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄 現教

要請番号 (001 - 02 - 0 - 01)		記入日：平成14年1月28日 調査者名：西本悟朗	
国名	職 種 名	区 分	派遣希望時期
バングラデ シュ	(日本語) 理数科教師 (職種コード 692)	○新 規 ●交 替 2 代目	14 3 年度 次隊 絶対
	(現地公用語) Science Teacher		
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育省・中等教育局 (現地公用語) Ministry of Education / Directorate of Higher and Secondary Education		
	2) 勤務先名 (日本語) 教員訓練大学ロングプール校 (現地公用語) Teacher's Training College, Rangpur		
	3) 勤務先住所 ロングプール県ロングプール市 主要都市 (ロングプール市内) から Km 交通手段 () で 時間		
	4) 事業内容及び予算 教員訓練大学は全国11校あり、各地で新たに中高教師になる者、あるいは現職教員のために1年間の教育学士コースを設置している。生徒数は各校平均600人。理科3科の選択者は合計150人ほどである。また不定期ではあるが地域の中高教員を対象にしたインサービストレーニングも行われる。		
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 教員訓練大学では、理科3科の授業が理論と実験に分かれている。実験授業は行われていないことも多く、教師は理論的な説明はできるが実際の実験指導には弱い。さらに「学習＝教科書の丸暗記」という観念が拍車をかけている。教職を志す学生の創造性をのばすことができる環境づくりが急務である。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 理数科教師 (現地公用語) Science Teacher		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 生徒および同僚教師への指導を目的として理科3科の実験授業を担当することが期待される。実際に実験授業を担当しながら、実験授業の定着、理論と実験の連携を図り、生徒たちが地域の中高校で教壇に立ったとき役に立つ実践的で、より身近な素材を使った実験手法の開発が求められている。日本の中高校で行われる実験について指導経験があると即戦力として有効に機能する。また、良好な人間関係を築くことが活動を始める前提となるため、柔軟かつ臨機応変な対応ができないと勤まらない。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 物理・化学・生物の基本的な実験機材		
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 物理・化学・生物担当教官。 理科全体で助教授1名、講師10名。 全員修士卒以上。	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 教育学士コース学生。 現職中高教員も多く在籍。 現職教員は大卒、実務経験2～10年程度。	
7) 訓練すべき言語 (ベンガル) 語			
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) EUによる女性教師支援のための「PROMOTE」プロジェクト ブリティッシュ・カウンシルによる英語教育プロジェクト「ELTIP」実施中			
条 件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 教諭免許 (中高理科) 実務経験		
生 活	生活環境：気候 (亜熱帯モンスーン) 乾期 11月～3月 雨期 7月～10月 ・気温 (10~40℃位) 任地の人口 (20.7万人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

現教

記入日：平成14年1月28日

調査者名：西本悟朗

要請番号 (001 - 02 - 0 - 02)

国名	職種名	区分	派遣希望時期
バングラデシュ	(日本語) 理数科教師 (職種コード 692)	○新規 ●交替	14 3 年度 次隊 絶対
	(現地公用語) Science Teacher	2 代目	

配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育省・中等教育局 (現地公用語) Ministry of Education / Directorate of Higher and Secondary Education
	2) 勤務先名 (日本語) 教員訓練大学クルナ校 (現地公用語) Teacher's Training College, Khulna
	3) 勤務先住所 主要都市 (クルナ市内) から Km クルナ県クルナ市 交通手段 () で 時間
	4) 事業内容及び予算 教員訓練大学は全国11校あり、各地で新たに中高教師になる者、あるいは現職教員のために1年間の教育学士コースを設置している。生徒数は各校平均600人。理科3科の選択者は合計150人ほどである。また不定期ではあるが地域の中高教員を対象にしたインサービストレーニングも行われる。

要請概要	1) 要請理由 (目的) 教員訓練大学では、理科3科の授業が理論と実験に分かれている。実験授業は行われていないことも多く、教師は理論的な説明はできるが実際の実験指導には弱い。さらに「学習＝教科書の丸暗記」という観念が拍車をかけている。教職を志す学生の創造性をのばすことができる環境づくりが急務である。
	2) 隊員の地位 (日本語) 理数科教師 (現地公用語) Science Teacher
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 生徒および同僚教師への指導を目的として理科3科の実験授業を担当することが期待される。実際に実験授業を担当しながら、実験授業の定着、理論と実験の連携を図り、生徒たちが地域の中高校で教壇に立ったとき役に立つ実践的で、より身近な素材を使った実験手法の開発が求められている。日本の中高校で行われる実験について指導経験があると即戦力として有効に機能する。また、良好な人間関係を築くことが活動を始める前提となるため、柔軟かつ臨機応変な対応ができないと勤まらない。
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 物理・化学・生物の基本的な実験機材
要	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 物理・化学・生物担当教官。 理科全体で助教授1名、講師10名。 全員修士卒以上。
	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 教育学士コース学生。 現職中高教員も多く在籍。 現職教員は大卒、実務経験2～10年程度。
	7) 訓練すべき言語 (ベンガル) 語
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) EUによる女性教師支援のための「PROMOTE」プロジェクト ブリティッシュ・カウンシルによる英語教育プロジェクト「ELTIP」実施中

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 教諭免許 (中高理科) 実務経験
----	---

生活	生活環境：気候 (亜熱帯モンスーン) 乾期 11月～3月 雨期 7月～10月 ・気温 (10~40℃位) 任地の人口 (73.1万 人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)
----	---

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

現教

記入日：平成14年1月28日

調査者名：西本悟朗

要請番号 (001 - 02 - 0 - 03)

国名	職種名	区分	派遣希望時期
バングラデシュ	(日本語) 理数科教師 (職種コード 692)	○新規 ●交替	14 3 年度 次隊 絶対
	(現地公用語) Science Teacher	2 代目	
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育省・中等教育局 (現地公用語) Ministry of Education / Directorate of Higher and Secondary Education		
	2) 勤務先名 (日本語) 教員訓練大学ラッシャヒ校 (現地公用語) Teacher's Training College, Rajshahi		
	3) 勤務先住所 主要都市 (ラッシャヒ市内) から Km ラッシャヒ県ラッシャヒ市 交通手段 () で 時間		
	4) 事業内容及び予算 教員訓練大学は全国11校あり、各地で新たに中高教師になる者、あるいは現職教員のために1年間の教育学士コースを設置している。生徒数は各校平均600人。理科3科の選択者は合計150人ほどである。また不定期ではあるが地域の中高教員を対象にしたインサービストレーニングも行われる。		
要請概要	1) 要請理由 (目的) 教員訓練大学では、理科3科の授業が理論と実験に分かれている。実験授業は行われていないことも多く、教師は理論的な説明はできるが実際の実験指導には弱い。さらに「学習＝教科書の丸暗記」という観念が拍車をかけている。教職を志す学生の創造性をのばすことができる環境づくりが急務である。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 理数科教師 (現地公用語) Science Teacher		
	3) 期待される具体的な業務内容及び求められる技術の範囲 生徒および同僚教師への指導を目的として理科3科の実験授業を担当すること。実際に実験授業を担当しながら、実験授業の定着、理論と実験の連携を図り、生徒たちが地域の中高校で教壇に立ったとき役に立つ実践的で、より身近な素材を使った実験手法の開発が求められている。日本の中高校で行われる実験について指導経験があると即戦力として有効に機能する。また、良好な人間関係を築くことが活動を始める前提となるため、柔軟かつ臨機応変な対応ができないと勤まらない。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 物理・化学・生物の基本的な実験機材		
条件	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 物理・化学・生物担当教官。 理科全体で助教授1名、講師10名。 全員修士卒以上。		
	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 教育学士コース学生。 現職中高教員も多く在籍。 現職教員は大卒、実務経験2～10年程度。 7) 訓練すべき言語 (ベンガル) 語		
生活	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) EUによる女性教師支援のための「PROMOTE」プロジェクト ブリティッシュ・カウンシルによる英語教育プロジェクト「ELTIP」実施中		
	条件 学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 教諭免許 (中高理科) 実務経験		
生活	生活環境：気候 (亜熱帯モンスーン) 乾期 11月～3月 雨期 7月～10月 ・気温 (10~40℃位) 任地の人口 (31.8万人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

現教

記入日：平成14年1月28日

調査者名：西本悟朗

要請番号 (001 - 02 - 0 - 04)

国名	職種名	区分	派遣希望時期
バングラデシュ	(日本語) 理数科教師 (職種コード 692)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替	15 1 年度 次隊 絶対
	(現地公用語) Science Teacher	3 代目	

配属概要	1) 配属省庁名 (日本語) 初等大衆教育省初等教育局 (現地公用語) Primary and Mass Education Division / Directorate of Primary Education
	2) 勤務先名 (日本語) 初等教員訓練機関ガジプール (現地公用語) Primary Training Institute, Gazipur
	3) 勤務先住所 主要都市 (ダッカ市) から 20 Km ガジプール県ジョイドプール市 交通手段 (バス) で 0.5 時間
	4) 事業内容及び予算 同機関は全国64県中52県に設置され、小学校教員採用者に対するトレーニングを行っている。トレーニングは便宜上、公立小学校採用教員コース(1月開講)と政府登録小学校採用教員コース(7月開講)に分かれ、生徒数は合計約200名。また、敷地内にはモデル小学校が併設されており児童数約150名。

要請概要	1) 要請理由 (目的) 「全国民のための教育」を合言葉に初等教育分野では、就学率の向上を実現し、小学校数、教員数も飛躍的に伸びてきた。一方、ドロップアウト率の高さ、暗記中心の学習による応用力の低さ、一方的教育手法、小学校教師の経験不足など、質の向上を妨げる問題も多く存在する。教師が実地で生かすことのできる知識・応用力が身につく授業・実験の提案と運営が隊員に求められている。	
	2) 隊員の地位 (日本語) 理数科教師 (現地公用語) Science Instructor	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 同僚インストラクターとともに理科授業を担当し、主に実験指導を行う。当国の小学校理科は社会・保健・家庭科・地理などを併せ持った「環境教育」としての要素が強い。身近な環境に親しみ、低コストかつ現地で調達可能な素材を利用した教材を効果的に用いることが望まれる。 柔軟な発想と幅広い知識が必要である。また、当国の教師用指導要項などはすべてベンガル語で作成されており、語学習得への熱意が欠かせない。	
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 理科実験に必要な基本的資機材	
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 理科および農業担当インストラクター (各1名) 修士卒、経験10年~15年	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 小学校教師採用内定者および小学校教師 高卒~大卒程度 年齢は20~50歳
		7) 訓練すべき言語 (ベンガル) 語
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 初等教育分野では多数のプロジェクトが各種援助機関によって実施されている。初等教育局本部及び同局内でユニセフが実施するIDEALプロジェクトにてJICA専門家各1名が活躍中。	

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 小学校教諭免許 生活科指導経験
----	--

生活	生活環境：気候 (亜熱帯モンスーン) 乾期 11月~3月 雨期 7月~10月 ・気温 (10~40 ℃位) 任地の人口 (10.4万 人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)
----	--

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄	現教 <input checked="" type="radio"/>
--------	-------------------------------------

要請番号 (001 - 02 - 0 - 05)		記入日：平成14年1月28日 調査者名：西本悟朗	
国名	職種名	区分	派遣希望時期
バングラデシュ	(日本語) 理数科教師 (職種コード 692)	○新規 ●交替 2代目	15 1 年度 次隊 絶対
	(現地公用語) Science Teacher		
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 初等大衆教育省初等教育局 (現地公用語) Primary and Mass Education Division / Directorate of Primary Education		
	2) 勤務先名 (日本語) 初等教員訓練機関マイメイシン (現地公用語) Primary Training Institute, Mymensingh		
	3) 勤務先住所 マイメイシン県マイメイシン市 主要都市 (マイメイシン市内) から Km 交通手段 () で 時間		
	4) 事業内容及び予算 同機関は全国64県中52県に設置され、小学校教員採用者に対するトレーニングを行っている。トレーニングは便宜上、公立小学校採用教員コース(1月開講)と政府登録小学校採用教員コース(7月開講)に分かれ、生徒数は合計約400名。また、敷地内にはモデル小学校が併設されており児童数約150名。		
要請概要	1) 要請理由(目的) 「全国民のための教育」を合言葉に初等教育分野では、就学率の向上を実現し、小学校数、教員数も飛躍的に伸びてきた。一方、ドロップアウト率の高さ、暗記中心の学習による応用力の低さ、一方的教育手法、小学校教師の経験不足など、質の向上を妨げる問題も多く存在する。教師が実地で生かすことのできる知識・応用力が身につく授業・実験の提案と運営が隊員に求められている。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 理数科教師 (現地公用語) Science Instructor		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 同僚インストラクターとともに理科授業を担当し、主に実験指導を行う。当国の小学校理科は社会・保健・家庭科・地理などを併せ持った「環境教育」としての要素が強い。身近な環境に親しみ、低コストかつ現地で調達可能な素材を利用した教材を効果的に用いることが望まれる。 柔軟な発想と幅広い知識が必要である。また、当国の教師用指導要項などはすべてベンガル語で作成されており、語学習得への熱意が欠かせない。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 理科実験に必要な基本的資機材		
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 理科および農業担当インストラクター (各1名) 修士卒、経験10年~15年	6) 指導対象者の技術レベル、年齢	
7) 訓練すべき言語 (ベンガル) 語			
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 初等教育分野では多数のプロジェクトが各種援助機関によって実施されている。初等教育局本部及び同局内でユニセフが実施するIDEALプロジェクトにてJICA専門家各1名が活躍中。			
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 小学校教諭免許 生活科指導経験		
生活	生活環境：気候 (亜熱帯モンスーン) 乾期 11月~3月 雨期 11月~3月 ・気温 (10~40℃位) 任地の人口 (20.2万人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

現教

記入日：平成14年1月31日

調査者名：二瓶 陽子

要請番号 (028 - 02 - 0 - 04)

国名	職種名	区分	派遣希望時期
ラオス	(日本語) 理数科教師 (職種コード 692)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替	15 1 年度 次隊 絶対
	(現地公用語) Science and Mathematics Education	1 代目	
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education		
	2) 勤務先名 (日本語) サバナケット県教師養成学校 (現地公用語) Savannakhet Teacher Training College		
	3) 勤務先住所 主要都市 (ビエンチャン) から 500 Km サバナケット 交通手段 (航空機) で 1 時間		
	4) 事業内容及び予算 同校は小中学校教員の養成を目的としており、高等学校卒業者 (11年修了者) を対象とする1年間の小学校教員養成課程 (11+1)、理数科、社会、英語の3コースを持つ3年間の中学校教員養成課程 (11+3) がある。同校の付帯的な活動として、地方公務員等に対する短期研修等がある。		
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 90年代後半、政府は教員養成制度を大幅に整理合理化し、当校を含む5つの養成カレッジと3つの養成スクールを整備し各項に理科実験室を開設して理数科教育の強化を図っている。しかし、講師陣は実験等の経験不足のため、実験、実践に配慮した理数科教育が十分なされていない。より有能な小中学校教師を輩出するため、理科実験、自然観察、数学の理解力深化を重視した教員養成を行う必要がある。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 理数科教師 (現地公用語) Science/Mathematics Instructor		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 学生の理数科教育に当たるラオス人教官に対する支援及び協力。指導範囲は理数科全般だが、実験・実習・観察を重視した支援を行う。特に、カレッジに開設された理科実験室を活用した実験や、実際の自然観察等についてラオス人教官に協力支援することが求められる。語学力次第で直接生徒の指導に当たることもあり得る。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 理科実験器具		
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 理数科担当講師18名 同校講師の約半数は大卒、またはそれに相当する学歴。他はすべてそれ以下。	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 生徒は原則として高等学校卒業者。 20歳前後。	
	7) 訓練すべき言語 (ラオス) 語		
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 英語教育指導者としてVSO (英国ボランティア) 1名		
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 教諭免許 実務経験3年程度 自動二輪免許 (小型)		
生活	生活環境：気候 (亜熱帯) 乾期 11月～5月 雨期 6月～10月 ・気温 (18~35℃位) 任地の人口 (人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄 現教

要請番号 (028 - 02 - 0 - 07)

記入日：平成14年1月31日
調査者名：二瓶 陽子

国名	職種名	区分	派遣希望時期
ラオス	(日本語) 理数科教師 (職種コード 692)	●新規 ○交替	15 1 年度 次隊 絶対
	(現地公用語) Science and Mathematics Education	1 代目	
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education		
	2) 勤務先名 (日本語) ルアンパバン県教師養成学校 (現地公用語) Luangprabang Teacher Training College		
	3) 勤務先住所 ルアンパバン 主要都市 (ビエンチャン) から 400 Km 交通手段 (航空機) で 1 時間		
	4) 事業内容及び予算 同校は小中学校教員の養成を目的としており、高等学校卒業生(11年修了者)を対象とする1年間の小学校教員養成課程(11+1)、理数科、社会、英語の3コースを持つ3年間の中学校教員養成課程(11+3)がある。同校の付帯的な活動として、地方公務員等に対する短期研修等がある。		
要請概要	1) 要請理由(目的) 90年代後半、政府は教員養成制度を大幅に整理合理化し、当校を含む5つの養成カレッジと3つの養成スクールを整備し各項に理科実験室を開設して理数科教育の強化を図っている。しかし、講師陣は実験等の経験不足のため、実験、実践に配慮した理数科教育が十分なされていない。より有能な小中学校教師を輩出するため、理科実験、自然観察、数学の理解力深化を重視した教員養成を行う必要がある。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 理数科教師 (現地公用語) Science/Mathematics Instructor		
	3) 期待される具体的な業務内容及び求められる技術の範囲 学生の理数科教育に当たるラオス人教官に対する支援及び協力。指導範囲は理数科全般だが、実験・実習・観察を重視した支援を行う。特に、カレッジに開設された理科実験室を活用した実験や、実際の自然観察等についてラオス人教官に協力支援することが求められる。語学力の向上次第で直接生徒の指導に当たることもあり得る。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 理科実験器具		
条件	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 理数科担当講師14名 同校講師の約半数は大卒、またはそれに相当する学歴。他はすべてそれ以下。		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 生徒は原則として高等学校卒業生。 20歳前後。
	7) 訓練すべき言語 (ラオス) 語		
生活	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 英語教育指導者としてVSO (英国ボランティア) 1名		
	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 教諭免許 実務経験3年程度 自動二輪免許 (小型)		
生活環境：気候 (亜熱帯) 乾期 11月～5月 雨期 6月～10月 ・気温 (15~35℃位) 任地の人口 (38万 人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

現教

記入日：平成14年2月5日

調査者名：

要請番号 (031 - 02 - 0 - 05)

国名	職種名	区分	派遣希望時期
マレーシア	(日本語) 理数科教師 (職種コード 692)	●新規 ○交替 1代目	14 2 年度 次隊 以降
	(現地公用語) Science Program Officer		
配属概要	1) 配属省庁名 (日本語) サラワク州政府主席大臣局 (現地公用語) KERAJAAN NEGERI SARAWAK		
	2) 勤務先名 (日本語) 人的資源課品質管理部 (現地公用語) YAYASAN SARAWAK		
	3) 勤務先住所 主要都市 (クチン市内) から Km サラワク州クチン市 交通手段 (バス) で 時間		
	4) 事業内容及び予算 小さく効率的な州政府を実現することを目的とした諸方策 (州政府職員の知識・技術・能力の向上、インフォメーションスーパーハイウェイの構築、TQM・プロセスイノベーション・E&Sの採用、自己研鑽のための施設・設備拡充) の立案と実施。年間予算は不明。		
要請概要	1) 要請理由 (目的) 理科教師に教育用実験のノウハウを移転し、授業内容の向上と生徒の科学知識の増進を図る。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 理科教育オフィサー (現地公用語) Officer		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 1. 生徒が身近に感じる実験やデモンストレーションを行う。2. 科学技術を推進するための巡回指導を行う。3. 学校での科学技術プロジェクトをコーディネートする。4. 科学技術プログラムについて訓練士およびデモンストレーターを訓練する。5. 訓練すべき言語はマレイ語とするが、英語によるコミュニケーション能力 (読み・書き・話す) も同時に求められる。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ウィンドウズPC等 (オペレーティングシステムおよびアプリケーションは英語版)		
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) Sabariah Putit (局長補佐、修士号、30代) 理科教師 (多数、教育専門学校等卒)	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 教育専門学校および大学卒の理科教師、 年齢20代~30代	
7) 訓練すべき言語 (マレイ) 語			
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 州政府教育局の理数科共同プロジェクト評価のため英国から専門家が2名毎年1カ月程度来訪。			
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 教授経験		
生活	生活環境：気候 (熱帯雨林) 乾期 3月~10月 雨期 11月~2月) ・気温 (30 ℃位) 任地の人口 (46万 人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input checked="" type="checkbox"/> 良い <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input checked="" type="checkbox"/> 豊富 <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄 現教

要請番号 (040 - 01 - 1 - 06)		記入日：平成13年10月2日 調査者名：米山久之 調整員	
国名	職 種 名	区 分	派遣希望時期
ネパール	(日本語) 理数科教師 (職種コード 692)	● 新規 ○ 交替 1 代目	14 2 年度 次隊 以降
	(現地公用語) Science & Mathematics Teacher		
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育省 東部地域教育事務所 (現地公用語) Ministry of Education, Regional Directorate of Education, Eastern		
	2) 勤務先名 (日本語) サラスワティ中等学校 (現地公用語) Saraswati Secondary School		
	3) 勤務先住所 コシ県モラン郡ジョラハット 主要都市 (カトマンドゥ) から 450 Km 交通手段 (飛行機) で 0.6 時間		
	4) 事業内容及び予算 学校の運営は理事会が行うが、学校の予算は極めて乏しい。教師数16名、教室数11教室。生徒数は、1年生60名、2年生34名、3年生55名、4年生49名、5年生43名 (以上小学生)、6年生74名、7年生56名、8年生115名、9年生115名、10年生86名、合計687名の中規模校である。		
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 首都から遠距離にあり教師の人材が乏しい東部地域への理数科教師隊員要請を受け、派遣方針として平成9年度から派遣している極西部地域に続き、東部地域の主な学校に派遣し基礎レベルの理数科指導支援を行うほか、周辺への波及効果を高めるためにリソースセンターを活用した教師トレーニングを定着させる。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 初級公務員 (現地公用語) 3rd Class Officer		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 学校の規模としては中規模校であるが、理数科教材は少ない。教科書を丸暗記することが中心の指導方法のため、基礎レベルは低い。配属校生徒の基礎レベル向上のため、小中学校生徒への理数科教師としての指導のほか、配属校並びに近隣のリソースセンターでの教師への理数科教材使用指導も期待されている。理科実験については教材が乏しいことから身近な材料を工夫して行う必要がある。標高は200m程度で、夏は40度近くになり、厳しい環境にある。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 同校にはトイレはあるが、電気、電話はない。理科準備室に理科教材として顕微鏡、試験薬、各種実験器具等の備品があるが管理状況は良くない。グラウンドは広く、ボール等の運動用具も整っている。		
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 理数科教師2名、他教師14名	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 日本の小学校5年生～中学校1年生の理科、算数 現地理数科教師	
7) 訓練すべき言語 (ネパール) 語			
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし。			
条 件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 教諭免許		
生 活	生活環境：気候 (亜熱帯性) 乾期 10月～5月 雨期 6月～9月 ・気温 (15~40℃位) 任地の人口 (50万 人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

現教

記入日：平成13年12月26日

調査者名：米山久之 調整員

要請番号 (040 - 02 - 0 - 11)

国名	職種名	区分	派遣希望時期	
ネパール	(日本語) 理数科教師 (職種コード 692)	●新規 ○交替	14 2 年度 次隊 以降	
	(現地公用語) Science & Mathematics Teacher	1 代目		
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education, Regional Directorate of Education, Eastern			
	2) 勤務先名 (日本語) R.K.B.Sカルキ中等学校 (現地公用語) Shree Radhakrishna Bhupalman Sing Karki Secondary School			
	3) 勤務先住所 コシ県モラン郡ピラトナガル市 主要都市 (カトマンドゥ) から 450 Km 交通手段 (飛行機) で 0.6 時間			
	4) 事業内容及び予算 学校の運営は理事会が行うが、学校の予算は極めて乏しい。教師数18名、教室数10教室。生徒数は、1年生60名、2年生60名、3年生65名、4年生67名、5年生47名(以上小学生)、6年生82名、7年生68名(以上初等中学)8年生57名、9年生42名、10年生40名、合計579名の中規模校である。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 首都から遠距離にあり教師の人材が乏しい東部地域への理数科教師隊員要請を受け、平成9年度から派遣している極西部地域に続き、東部地域の主な学校に派遣し基礎レベルの理数科指導支援を行うほか、周辺への波及効果を高めるためにリソースセンターを活用しながら周辺教師への指導も行う。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 初級公務員 (現地公用語) 3rd Class Officer			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 学校の規模としては中規模校であるが、理数科教材は少ない。教科書を丸暗記することが中心の指導方法のため、基礎レベルは低い。配属校生徒の基礎レベル向上のため、小中学校生徒への理数科教師としての指導のほか、配属校及び付属のリソースセンターでの教師への理数科教材使用指導も期待されている。理科実験については教材が乏しいことから身近な材料を工夫して行う必要がある。標高は200m程度で夏は40度近くになり、厳しい環境にある。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 同校には電気、電話、トイレがあるほか理科室もある。理科教材は顕微鏡、市建託等があるが、限られている。運動場はあるが、グラウンドは狭い。また、同校にはリソースセンターが付属しており、現在初等教育の教員研修等に利用されている。			
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 理数科教師1名、理科教師1名、数学教師1名 他教師15名		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 日本の小学校5年生~中学1年生の理科、算数 現地理数科教師	
			7) 訓練すべき言語 (ネパール) 語	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし。			
	条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 教諭免許		
生活	生活環境：気候 (亜熱帯性) 乾期 10月~5月 雨期 6月~9月 ・気温 (15~40℃位) 任地の人口 (50万 人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

現教

記入日：平成13年12月26日

調査者名：米山久之 調整員

要請番号 (040 - 02 - 0 - 12)				
国名	職種名	区分	派遣希望時期	
ネパール	(日本語) 理数科教師 (職種コード 692)	●新規 ○交替 1代目	14 2 年度 次隊 以降	
	(現地公用語) Science & Mathematics Teacher			
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education, Regional Directorate of Education, Eastern			
	2) 勤務先名 (日本語) バル中等学校 (現地公用語) Shree Bal Lower Secondary School			
	3) 勤務先住所 主要都市 (カトマンドゥ) から 450 Km コシ県モラン郡ビラトナガル 交通手段 (飛行機) で 0.6 時間			
	4) 事業内容及び予算 学校の運営は理事会が行うが、学校の予算は極めて乏しい。教師数10名、教室数8教室。生徒数は、幼稚園部28名、1年生65名、2年生66名、3年生69名、4年生54名(以上小学生)、5年生43名、6年生44名、7年生34名(以上初等中学生)合計375名の小規模校である。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 首都から遠距離にあり教師の人材が乏しい東部地域への理数科教師隊員要請を受け、派遣方針として平成9年度から派遣している極西部地域に続き、東部地域の主な学校に派遣し基礎レベルの理数科指導支援を行うほか、周辺への波及効果を高めるためにリソースセンターを活用した教師トレーニングを定着させる。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 初級公務員 (現地公用語) 3rd Class Officer			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 学校の規模としては小規模校であり、理数科教材は少ない。教科書を丸暗記することが中心の指導方法のため、基礎レベルは低い。配属校生徒の基礎レベル向上のため、小中学校生徒への理数科教師としての指導のほか、近隣のリソースセンターでの教師への理数科教材使用指導も期待されている。理科実験については教材が乏しいことから身近な材料を工夫して行う必要がある。標高は200m程度で、夏は40度近くになり、厳しい環境にある。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 同校にはトイレはあるが、電気、電話はない。理数科教材はほとんどない。グラウンドも狭く教育環境はあまり整っていない。			
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 理数科教師1名、他教師9名		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 日本の小学校5年生~中学校1年生の理科、算数 現地理数科教師	
	7) 訓練すべき言語 (ネパール) 語			
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし。			
	条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 教諭免許		
生活	生活環境：気候 (亜熱帯性) 乾期 10月~5月 雨期 6月~9月 ・気温 (15~40℃位) 任地の人口 (50万 人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

現教

要請番号 (040 - 02 - 0 - 13)

記入日：平成13年12月26日
調査者名：米山久之 調整員

国名	職種名	区分	派遣希望時期
ネパール	(日本語) 理数科教師 (職種コード 692)	●新規 ○交替 1代目	14 2 年度 次隊 以降
	(現地公用語) Science & Mathematics Teacher		
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education, Regional Directorate of Education, Eastern		
	2) 勤務先名 (日本語) ドゥルガ中等学校 (現地公用語) Durga Secondary School		
	3) 勤務先住所 主要都市 (カトマンドゥ) から 650 Km メチ県ジャバ郡ガラマニ 交通手段 (飛行機1時間、バス) で 3 時間		
	4) 事業内容及び予算 学校の運営は理事会が行うが、学校の予算は極めて乏しい。教師数23名、教室数18教室。生徒数は、1年生106名、2年生98名、3年生80名、4年生69名、5年生62名、6年生151名、7年生107名、8年生163名、9年生153名、10年生114名 合計1,083名の大規模校である。		
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 首都から遠距離にあり教師の人材が乏しい東部地域への理数科教師隊員要請を受け、派遣方針として平成9年度から派遣している極西部地域に続き、東部地域の主な学校に派遣し基礎レベルの理数科指導支援を行うほか、周辺への波及効果を高めるためにリソースセンターを活用した教師トレーニングを定着させる。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 初級公務員 (現地公用語) 3rd Class Officer		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 学校の規模としては大規模校であり、多少の理科教材は使用可能である。教科書を丸暗記することが中心の指導方法のため、基礎レベルは低い。配属校生徒の基礎レベル向上のため、小中学校生徒への理数科教師としての指導のほか、近隣のリソースセンターでの教師への理数科教材使用指導も期待されている。標高は100m程度で、夏は暑く厳しい環境にある。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 同校にはグラウンド、トイレ、電気、電話等の施設のほか、理数科教材もある程度整備されている。		
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 理数科教師3名、他教師20名	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 日本の小学校6年生～中学校1年生の理科、算数 現地理数科教師	
7) 訓練すべき言語 (ネパール) 語			
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 過去にAmerican Peace Corpsの英語教師が活動していた。			
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 教諭免許		
生活	生活環境：気候 (亜熱帯性) 乾期 10月～5月 雨期 6月～9月 ・気温 (5-40 ℃位) 任地の人口 (約19千人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

現教

要請番号 (040 - 02 - 0 - 14)

記入日：平成13年12月27日
調査者名：米山久之 調整員

国名	職種名	区分	派遣希望時期	
ネパール	(日本語) 理数科教師 (職種コード 692)	●新規 ○交替	14 2 年度 次隊 以降	
	(現地公用語) Science & Mathematics Teacher	1 代目		
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education, Regional Directorate of Education, Eastern			
	2) 勤務先名 (日本語) アダルシャ中等学校 (現地公用語) Shree Adarsha Higher Secondary School			
	3) 勤務先住所 メチ県イラム郡イラム 主要都市 (カトマンドウ) から 650 Km 交通手段 (飛行機1時間、バス) で 3 時間			
	4) 事業内容及び予算 学校の運営は理事会が行うが、学校の予算は極めて乏しい。教師数17名、教室数10教室。生徒数は、6年生203名、7年生136名、8年生127名、9年生176名、10年生103名合計736名の中規模校である。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 首都から遠距離にあり教師の人材が乏しい東部地域への理数科教師隊員要請を受け、派遣方針として平成9年度から派遣している極西部地域に続き、東部地域の主な学校に派遣し基礎レベルの理数科指導支援を行うほか、周辺への波及効果を高めるためにリソースセンターを活用した教師トレーニングを定着させる。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 初級公務員 (現地公用語) 3rd Class Officer			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 学校の規模としては中規模校であり、多少の理科教材は使用可能である。教科書を丸暗記することが中心の指導方法のため、基礎レベルは低い。配属校生徒の基礎レベル向上のため、小中学校生徒への理数科教師としての指導のほか、近隣のリソースセンターでの教師への理数科教材使用指導も期待されている。標高は1,100m程度で、夏は過ごしやすいが、冬期は若干寒い。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 同校にはランド、トイレ、電気、電話等の施設のほか、理数科教材もある程度整備されている。また、同校には私立のテンプラスツー (11~12年生) が併設されており、郡内でも理数科教育に関してはトップレベルの水準にあり、施設・器具等も完備されており、これとの連携と活用も可能性を持っている。			
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 理数科教師6名、他教師11名		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 日本の小学校6年生~中学校1年生の理科、算数 現地理数科教師	
	7) 訓練すべき言語 (ネパール) 語			
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし。			
	条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 教諭免許		
生活	生活環境：気候 (亜熱帯性) 乾期 10月~5月 雨期 6月~9月 ・気温 (0~33 ℃位) 任地の人口 (約16千人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

現教

記入日：平成13年12月27日

調査者名：米山久之 調整員

要請番号 (040 - 02 - 0 - 15)

国名	職種名	区分	派遣希望時期
ネパール	(日本語) 理数科教師 (職種コード 692)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替	14 2 年度 次隊 以降
	(現地公用語) Science & Mathematics Teacher	1 代目	
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education, Regional Directorate of Education, Eastern		
	2) 勤務先名 (日本語) バドラプル中等学校 (現地公用語) Bhadrapur Secondary School		
	3) 勤務先住所 主要都市 (カトマンドゥ) から 550 Km メチ県ジャバ郡バドラプル 交通手段 (飛行機) で 1 時間		
	4) 事業内容及び予算 学校の運営は理事会が行うが、学校の予算は極めて乏しい。教師数16名、教室数12教室。生徒数は、6年生185名、7年生106名、8年生137名、9年生194名、10年134名合計756名の中規模校である。		
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 首都から遠距離にあり教師の人材が乏しい東部地域への理数科教師隊員要請を受け、派遣方針として平成9年度から派遣している極西部地域に続き、東部地域の主な学校に派遣し基礎レベルの理数科指導支援を行うほか、周辺への波及効果を高めるためにリソースセンターを活用した教師トレーニングを定着させる。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 初級公務員 (現地公用語) 3rd Class Officer		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 学校の規模としては中規模校であり、多少の理科教材は使用可能である。教科書を丸暗記することが中心の指導方法のため、基礎レベルは低い。配属校生徒の基礎レベル向上のため、中学校生徒への理数科教師としての指導のほか、近隣のリソースセンターでの教師への理数科教材使用指導も期待されている。標高は70m程度で、夏は暑く厳しい環境にある。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 同校にはグラウンド、トイレ、電気、電話等の施設のほか、理数科教材もある程度整備されている。また、同校にはSEDOのトレーニングセンターとホステルが併設されている。		
要	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 理数科教師4名、他教師12名		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 日本の小学校6年生～中学校1年生の理科、算数 現地地理数科教師
	7) 訓練すべき言語 (ネパール) 語		
条 件	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 過去にAmerican Peace Corps隊員が活動していた。		
	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 教諭免許		
生 活	生活環境：気候 (亜熱帯性) 乾期 10月～5月 雨期 6月～9月 ・気温 (5~40 ℃位) 任地の人口 (約19千 人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

現教◎

要請番号 (046 - 02 - 0 - 03)

記入日：平成14年1月24日
調査者名：福田純代/小野山 衛

国名	職種名	区分	派遣希望時期	
フィリピン	(日本語) 理数科教師 (現地公用語) Science and Mathematics Teacher (職種コード 692)	●新規 ○交替 1代目	14 2 年度 次隊 以降	
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Department of Education			
	2) 勤務先名 (日本語) 教育省第5地域事務所 (現地公用語) Department of Education, Region V			
	3) 勤務先住所 第5地域内 主要都市 (マニラ) から 600 Km 交通手段 (飛行機) で 1 時間			
	4) 事業内容及び予算 教育省地域事務所は、同地域内の初等・中等学校に対し、教育カリキュラム全般の計画と実施・監督指導を行っている。また、学校運営や教科指導のための教員研修、地域内学力テストの実施と分析、教職員の人事等円滑に行うため、地域内の関係機関や行政機関との調整を行っている。予算約66億ペソ/年			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 2000年より開始されている現職継続研修会において、特に正しい科学知識や授業における教師の発問内容の確認、授業目的に適した教材教具の紹介等、生徒主体の授業構築力の強化に受けて助言を行う目的で隊員派遣が要請されている。本隊員は、2002年3月から開始されるプログラム協力「初等中等理数科教員研修 (SBTP)強化計画プロジェクト」(長期専門家・隊員・シニア隊員派遣予定)の一員である			
	2) 隊員の地位 (日本語) 理数科教師 (数学) (現地公用語) Mathematics Teacher			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 夏休み (4~5月) に行われるSBTPの準備ワークショップへ参加し、研修を担当する地区事務所指導主事やトレーナー教員とともに、研修会で行う模擬授業用の指導案作成やそれに必要な教材の準備作成を行う。また、6月以降毎月定期的に開催される各地区での研修会において、授業内容の改善を促すよう助言・代替案の紹介等を行うことが基本的な業務である。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教育省地域事務所や研修会会場校にある一般事務機器や視聴覚機材 (パソコン・TV・ビデオデッキ、OHP、ファクス、コピー機、輪転機など)。また、教育省や科学技術省・JICA等より各学校へ配布されている基本的な教材作成用工具等。			
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) Ms. celerina D. Donor 地域事務所指導主事		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 参加者である中等学校の現職理科教員 (20~60才)。理科専門外の教員が多く、実験の実施や教材作成の経験は少ない。	
			7) 訓練すべき言語 (英語・ビコール) 語	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) ピースコープ (英語教師)			
	条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 実務経験		
生活	生活環境：気候 (熱帯性気候) 乾期 12月~5月 雨期 6月~11月) ・気温 (20~35℃位) 任地の人口 (16万 人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input checked="" type="checkbox"/> 豊富 <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

現教

要請番号 (046 - 02 - 0 - 04)

記入日：平成14年1月24日
調査者名：福田純代/小野山 衛

国名	職種名	区分	派遣希望時期
フィリピン	(日本語) 理数科教師 (職種コード 692)	●新規 ○交替 1代目	14 2 年度次隊 以降
	(現地公用語) Science and Mathematics Teacher		
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Department of Education		
	2) 勤務先名 (日本語) 教育省第5地域事務所 (現地公用語) Department of Education, Region V		
	3) 勤務先住所 主要都市 (マニラ) から 600 Km 第5地域内 交通手段 (飛行機) で 1時間		
	4) 事業内容及び予算 教育省地域事務所は、同地域内の初等・中等学校に対し、教育カリキュラム全般の計画と実施・監督指導を行っている。また、学校運営や教科指導のための教員研修、地域内学力テストの実施と分析、教職員の人事等円滑に行うため、地域内の関係機関や行政機関との調整を行っている。予算約66億ペソ/年		
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 2000年より開始されている現職継続研修会において、特に正しい科学知識や授業における教師の発問内容の確認、授業目的に適した教材教具の紹介等、生徒主体の授業構築力の強化に受けて助言を行う目的で隊員派遣が要請されている。本隊員は、2002年3月から開始されるプログラム協力「初等中等理数科教員研修(SBTP)強化計画プロジェクト」(長期専門家・隊員・シニア隊員派遣予定)の一員である。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 理数科教師 (地学) (現地公用語) Science Teacher		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 夏休み(4~5月)に行われるSBTPの準備ワークショップへ参加し、研修を担当する地区事務所指導主事やトレーナー教員とともに、研修会でやる模擬授業用の指導案作成やそれに必要な教材の準備作成を行う。また、6月以降毎月定期的に開催される各地区での研修会において、授業内容の改善を促すよう助言・代替案の紹介等を行うことが基本的な業務である。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教育省地域事務所や研修会会場校にある一般事務機器や視聴覚機材(パソコン・TV・ビデオデッキ、OHP、ファクス、コピー機、輪転機など)。また、教育省や科学技術省・JICA等より各学校へ配布されている基本的な理科実験器具、教材作成用工具等。		
	5) スタッフ/同僚(人数、学歴、経験、地位、年齢) Ms.Marilyn D. Dimaano 地域事務所指導主事	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 修参加者である中等学校の現職理科教員(20~60才)。理科専門外の教員が多く、実験の実施や教材作成の経験は少ない。	
	7) 訓練すべき言語 (英語・ビコール) 語		
	8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) ピースコープ(英語教師)		
条件	学歴、経験、資格、性別(受入に不可欠な条件のみ記入) 実務経験		
生活	生活環境：気候 (熱帯性気候) 乾期 12月~5月 雨期 6月~11月・気温(20~35℃位) 任地の人口 (16万 人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input checked="" type="checkbox"/> 豊富 <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

現教

要請番号 (046 - 02 - 0 - 05)

記入日：平成14年1月24日

調査者名：福田純代/小野山 衛

国名	職種名	区分	派遣希望時期
フィリピン	(日本語) 理数科教師 (職種コード 692)	●新規 ○交替 1 代目	14 2 年度 次隊 以降
	(現地公用語) Science and Mathematics Teacher		
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Department of Education		
	2) 勤務先名 (日本語) 教育省第5地域事務所 (現地公用語) Department of Education, Region V		
	3) 勤務先住所 主要都市 (マニラ) から 600 Km 第5地域内 交通手段 (飛行機) で 1 時間		
	4) 事業内容及び予算 教育省地域事務所は、同地域内の初等・中等学校に対し、教育カリキュラム全般の計画と実施・監督指導を行っている。また、学校運営や教科指導のための教員研修、地域内学力テストの実施と分析、教職員の人事等円滑に行うため、地域内の関係機関や行政機関との調整を行っている。予算約66億ペソ/年		
要請概要	1) 要請理由 (目的) 2000年より開始されている現職継続研修会において、特に正しい科学知識や授業における教師の発問内容の確認、授業目的に適した教材教具の紹介等、生徒主体の授業構築力の強化に受けて助言を行う目的で隊員派遣が要請されている。本隊員は、2002年3月から開始されるプログラム協力「初等中等理数科教員研修(SBTP)強化計画プロジェクト」(長期専門家・隊員・シニア隊員派遣予定)の一員である。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 理数科教師 (化学) (現地公用語) Science Teacher		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 夏休み(4~5月)に行われるSBTPの準備ワークショップへ参加し、研修を担当する地区事務所指導主事やトレーナー教員とともに、研修会で行う模擬授業用の指導案作成やそれに必要な教材の準備作成を行う。また、6月以降毎月定期的に開催される各地区での研修会において、授業内容の改善を促すよう助言・代替案の紹介等を行うことが基本的な業務である。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 育省地域事務所や研修会会場校にある一般事務機器や視聴覚機材(パソコン・TV・ビデオデッキ、OHP、ファクス、コピー機、輪転機など)。また、教育省や科学技術省・JICA等より各学校へ配布されている基本的な理科実験器具、教材作作用工具等。		
	5) スタッフ/同僚(人数、学歴、経験、地位、年齢) Ms. Marilyn D. Dimaano 地域事務所指導主事	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 参加者である中等学校の現職理科教員(20~60才)。理科専門外の教員が多く、実験の実施や教材作成の経験は少ない。	
	7) 訓練すべき言語 (英語・ビコール) 語		
	8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) ピースコープ(英語教師)		
	条件	学歴、経験、資格、性別(受入に不可欠な条件のみ記入) 実務経験	
生活	生活環境：気候 (熱帯性気候) 乾期 12月~5月 雨期 6月~11月 ・気温 (20~35℃位) 任地の人口 (16万 人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input checked="" type="checkbox"/> 豊富 <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

現教

要請番号 (046 - 02 - 0 - 06)

記入日：平成14年1月24日
調査者名：福田純代/小野山 衛

国名	職種名	区分	派遣希望時期
フィリピン	(日本語) 理数科教師 (職種コード 692)	●新規 ○交替 1代目	14 2 年度 次隊 以降
	(現地公用語) Science and Mathematics Teacher		
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Department of Education		
	2) 勤務先名 (日本語) 教育省第5地域事務所 (現地公用語) Department of Education, Region V		
	3) 勤務先住所 主要都市 (マニラ) から 600 Km 第5地域内 交通手段 (飛行機) で 1 時間		
	4) 事業内容及び予算 教育省地域事務所は、同地域内の初等・中等学校に対し、教育カリキュラム全般の計画と実施・監督指導を行っている。また、学校運営や教科指導のための教員研修、地域内学力テストの実施と分析、教職員の人事等円滑に行うため、地域内の関係機関や行政機関との調整を行っている。予算約66億ペソ/年		
要請概要	1) 要請理由 (目的) 2000年より開始されている現職継続研修会において、特に正しい科学知識や授業における教師の発問内容の確認、授業目的に適した教材教具の紹介等、生徒主体の授業構築力の強化に受けて助言を行う目的で隊員派遣が要請されている。本隊員は、2002年3月から開始されるプログラム協力「初等中等理数科教員研修(SBTP)強化計画プロジェクト」(長期専門家・隊員・シニア隊員派遣予定)の一員である。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 理数科教師 (生物) (現地公用語) Science Teacher		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 夏休み(4~5月)に行われるSBTPの準備ワークショップへ参加し、研修を担当する地区事務所指導主事やトレーナー教員とともに、研修会で行う模擬授業用の指導案作成やそれに必要な教材の準備作成を行う。また、6月以降毎月定期的に開催される各地区での研修会において、授業内容の改善を促すよう助言・代替案の紹介等を行うことが基本的な業務である。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教育省地域事務所や研修会会場校にある一般事務機器や視聴覚機材(パソコン・TV・ビデオデッキ、OHP、ファクス、コピー機、輪転機など)。また、教育省や科学技術省・JICA等より各学校へ配布されている基本的な理科実験器具、教材作成用工具等。		
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) Ms.Marilyn D. Dimaano 地域事務所指導主事		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 研修参加者である中等学校の現職理科教員(20~60才)。理科専門外の教員が多く、実験の実施や教材作成の経験は少ない。
7) 訓練すべき言語 (英語・ビコール) 語			
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) ピースコープ (英語教師)			
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 実務経験		
生活	生活環境：気候 (熱帯性気候) 乾期 12月~5月 雨期 6月~11月 ・気温 (20~35℃位) 任地の人口 (16万 人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input checked="" type="checkbox"/> 豊富 <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

現教

記入日：平成14年1月24日

調査者名：福田純代/小野山 衛

要請番号 (046 - 02 - 0 - 07)

国名	職 種 名	区 分	派遣希望時期	
フィリピン	(日本語) 理数科教師 (職種コード 692)	● 新規 ○ 交 替	14 2 年度 次隊 以降	
	(現地公用語) Science and Mathematics Teacher	1 代目		
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Department of Education			
	2) 勤務先名 (日本語) 教育省第5地域事務所 (現地公用語) Department of Education, Region V			
	3) 勤務先住所 主要都市 (マニラ) から 600 Km 第5地域内 交通手段 (飛行機) で 1 時間			
	4) 事業内容及び予算 教育省地域事務所は、同地域内の初等・中等学校に対し、教育カリキュラム全般の計画と実施・監督指導を行っている。また、学校運営や教科指導のための教員研修、地域内学力テストの実施と分析、教職員の人事等円滑に行うため、地域内の関係機関や行政機関との調整を行っている。予算約66億ペソ/年			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 2000年より開始されている現職継続研修会において、特に正しい科学知識や授業における教師の発問内容の確認、授業目的に適した教材教具の紹介等、生徒主体の授業構築力の強化に受けて助言を行う目的で隊員派遣が要請されている。本隊員は、2002年3月から開始されるプログラム協力「初等中等理数科教員研修(SBTP)強化計画プロジェクト」(長期専門家・隊員・シニア隊員派遣予定)の一員である。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 理数科教師 (物理) (現地公用語) Science Teacher			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 夏休み(4~5月)に行われるSBTPの準備ワークショップへ参加し、研修を担当する地区事務所指導主事やトレーナー教員とともに、研修会で行う模擬授業用の指導案作成やそれに必要な教材の準備作成を行う。また、6月以降毎月定期的に開催される各地区での研修会において、授業内容の改善を促すよう助言・代替案の紹介等を行うことが基本的な業務である。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 育省地域事務所や研修会会場校にある一般事務機器や視聴覚機材(パソコン・TV・ビデオデッキ、OHP、ファクス、コピー機、輪転機など)。また、教育省や科学技術省・JICA等より各学校へ配布されている基本的な理科実験器具、教材作成用工具等。			
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) Ms.Marilyn D. Dimaano 地域事務所指導主事		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 参加者である中等学校の現職理科教員(20~60才)。理科専門外の教員が多く、実験の実施や教材作成の経験は少ない。	
	7) 訓練すべき言語 (英語・ビコール) 語			
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) ピースコープ (英語教師)			
	条 件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 実務経験		
生 活	生活環境：気候 (熱帯性気候) 乾期 12月~5月 雨期 6月~11月 ・気温 (20~35℃位) 任地の人口 (16万 人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input checked="" type="checkbox"/> 豊富 <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

現教

要請番号 (046 - 02 - 0 - 11)

記入日：平成14年1月24日
調査者名：福田純代/小野山 衛

国名	職種名	区分	派遣希望時期
フィリピン	(日本語) 理数科教師 (職種コード 692)	●新規 ○交替 1代目	14 2 年度 次隊 以降
	(現地公用語) Science and Mathematics Teacher		
配属概要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Department of Education		
	2) 勤務先名 (日本語) 教育省第6地域事務所 (現地公用語) Department of Education, Region VI		
	3) 勤務先住所 主要都市 (マニラ) から 700 Km 第6地域内 交通手段 (飛行機) で 1 時間		
	4) 事業内容及び予算 教育省地域事務所は、同地域内の初等・中等学校に対し、教育カリキュラム全般の計画と実施・監督指導を行っている。また、学校運営や教科指導のための教員研修、地域内学力テストの実施と分析、教職員の人事等円滑に行うため、地域内の関係機関や行政機関との調整を行っている。予算約84億ペソ/年		
要請概要	1) 要請理由 (目的) 2000年より開始されている現職継続研修会において、特に正しい科学知識や授業における教師の発問内容の確認、授業目的に適した教材教具の紹介等、生徒主体の授業構築力の強化に受けて助言を行う目的で隊員派遣が要請されている。本隊員は、2002年3月から開始されるプログラム協力「初等中等理数科教員研修(SBTP)強化計画プロジェクト」(長期専門家・隊員・シニア隊員派遣予定)の一員である		
	2) 隊員の地位 (日本語) 理数科教師 (数学) (現地公用語) Mathematics Teacher		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 夏休み(4~5月)に行われるSBTPの準備ワークショップへ参加し、研修を担当する地区事務所指導主事やトレーナー教員とともに、研修会でやる模擬授業用の指導案作成やそれに必要な教材の準備作成を行う。また、6月以降毎月定期的に開催される各地区での研修会において、授業内容の改善を促すよう助言・代替案の紹介等を行うことが基本的な業務である。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教育省地域事務所や研修会会場校にある一般事務機器や視聴覚機材(パソコン・TV・ビデオデッキ、OHP、ファクス、コピー機、輪転機など)。また、教育省や科学技術省・JICA等より各学校へ配布されている基本的な教材作成用工具等。		
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) Mr. Romerico A. Jamora 地域事務所指導主事	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 参加者である中等学校の現職理科教員(20~60才)。理科専門外の教員が多く、実験の実施や教材作成の経験は少ない。	
		7) 訓練すべき言語 (英語・イロongo) 語	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) ピースコープ (英語教師)		
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 実務経験		
生活	生活環境：気候 (熱帯性気候) 乾期 12月~5月 雨期 6月~11月 ・気温 (20~35℃位) 任地の人口 (37万 人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input checked="" type="checkbox"/> 豊富 <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

現教

要請番号 (046 - 02 - 0 - 12)

記入日：平成14年1月24日
調査者名：福田純代/小野山 衛

国名	職種名	区分	派遣希望時期	
フィリピン	(日本語) 理数科教師 (職種コード 692)	●新規 ○交替 1代目	14 2 年度 次隊 以降	
	(現地公用語) Science and Mathematics Teahcer			
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Department of Education			
	2) 勤務先名 (日本語) 教育省第6地域事務所 (現地公用語) Department of Education, Region VI			
	3) 勤務先住所 主要都市 (マニラ) から 700 Km 第6地域内 交通手段 (飛行機) で 1 時間			
	4) 事業内容及び予算 教育省地域事務所は、同地域内の初等・中等学校に対し、教育カリキュラム全般の計画と実施・監督指導を行っている。また、学校運営や教科指導のための教員研修、地域内学力テストの実施と分析、教職員の人事等円滑に行うため、地域内の関係機関や行政機関との調整を行っている。予算約84億ペソ/年			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 2000年より開始されている現職継続研修会において、特に正しい科学知識や授業における教師の発問内容の確認、授業目的に適した教材教具の紹介等、生徒主体の授業構築力の強化に受けて助言を行う目的で隊員派遣が要請されている。本隊員は、2002年3月から開始されるプログラム協力「初等中等理数科教員研修(SBTP)強化計画プロジェクト」(長期専門家・隊員・シニア隊員派遣予定)の一員である。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 理数科教師 (物理) (現地公用語) Science Teacher			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 夏休み(4~5月)に行われるSBTPの準備ワークショップへ参加し、研修を担当する地区事務所指導主事やトレーナー教員とともに、研修会で行う模擬授業用の指導案作成やそれに必要な教材の準備作成を行う。また、6月以降毎月定期的に開催される各地区での研修会において、授業内容の改善を促すよう助言・代替案の紹介等を行うことが基本的な業務である。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教育省地域事務所や研修会会場校にある一般事務機器や視聴覚機材(パソコン・TV・ビデオデッキ、OHP、ファクス、コピー機、輪転機など)。また、教育省や科学技術省・JICA等より各学校へ配布されている基本的な教材作成用工具等。			
	5) スタッフ/同僚(人数、学歴、経験、地位、年齢) Mr. Toribio M. Berano 地域事務所指導主事		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 参加者である中等学校の現職理科教員(20~60才)。理科専門外の教員が多く、実験の実施や教材作成の経験は少ない。	
			7) 訓練すべき言語 (英語・イロンゴ) 語	
	8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) ピースコープ(英語教師)			
	条件	学歴、経験、資格、性別(受入に不可欠な条件のみ記入) 実務経験		
生活	生活環境：気候 (熱帯性気候) 乾期 12月~5月 雨期 6月~12月 ・気温 (20~35℃位) 任地の人口 (37万 人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input checked="" type="checkbox"/> 豊富 <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

現教

記入日：平成14年1月24日

調査者名：福田純代/小野山 衛

要請番号 (046 - 02 - 0 - 13)				
国名	職種名	区分	派遣希望時期	
フィリピン	(日本語) 理数科教師 (職種コード 692)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替	14 2 年度 次降 以降	
	(現地公用語) Science and Mathematics Teacher	1 代目		
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Department of Education			
	2) 勤務先名 (日本語) 教育省第6地域事務所 (現地公用語) Department of Education, Region VI			
	3) 勤務先住所 主要都市 (マニラ) から 700 Km 第6地域内 交通手段 (飛行機) で 1 時間			
	4) 事業内容及び予算 教育省地域事務所は、同地域内の初等・中等学校に対し、教育カリキュラム全般の計画と実施・監督指導を行っている。また、学校運営や教科指導のための教員研修、地域内学力テストの実施と分析、教職員の人事等円滑に行うため、地域内の関係機関や行政機関との調整を行っている。予算約84億ペソ/年			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 2000年より開始されている現職継続研修会において、特に正しい科学知識や授業における教師の発問内容の確認、授業目的に適した教材教具の紹介等、生徒主体の授業構築力の強化に受けて助言を行う目的で隊員派遣が要請されている。本隊員は、2002年3月から開始されるプログラム協力「初等中等理数科教員研修(SBTP)強化計画プロジェクト」(長期専門家・隊員・シニア隊員派遣予定)の一員である。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 理数科教師 (生物) (現地公用語) Science Teacher			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 夏休み(4~5月)に行われるSBTPの準備ワークショップへ参加し、研修を担当する地区事務所指導主事やトレーナー教員とともに、研修会で行う模擬授業用の指導案作成やそれに必要な教材の準備作成を行う。また、6月以降毎月定期的に開催される各地区での研修会において、授業内容の改善を促すよう助言・代替案の紹介等を行うことが基本的な業務である。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教育省地域事務所や研修会会場校にある一般事務機器や視聴覚機材(パソコン・TV・ビデオデッキ、OHP、ファクス、コピー機、輪転機など)。また、教育省や科学技術省・JICA等より各学校へ配布されている基本的な教材作成年用具等。			
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) Mr. Toribio M. Berano 地域事務所指導主事		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 参加者である中等学校の現職理科教員(20~60才)。理科専門外の教員が多く、実験の実施や教材作成の経験は少ない。	
			7) 訓練すべき言語 (英語・イロongo) 語	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) ピースコープ (英語教師)			
	条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 教諭免許 実務経験		
生活	生活環境：気候 (熱帯性気候) 乾期 12月~5月 雨期 6月~11月 ・気温 (20~35℃位) 任地の人口 (37万 人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input checked="" type="checkbox"/> 豊富 <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

現教

記入日：平成13年11月28日
調査者名：米村龍子 高瀬竜児

要請番号 (227 - 01 - 1 - 02)			
国名	職種名	区分	派遣希望時期
ガーナ	(日本語) 理数科教師 (職種コード 692)	○新規 ●交替 2代目	14 2 年度 次隊 以降
	(現地公用語) Science and Mathematics Education		
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育省 中等教育局 (現地公用語) Ministry of Education		
	2) 勤務先名 (日本語) チアナ高等学校 (現地公用語) Chiana Senior Secondary School		
	3) 勤務先住所 アッパーイースト州チアナ 主要都市 (ナブロンゴ) から 25 Km 交通手段 (車) で 0.5 時間		
	4) 事業内容及び予算 ・1991年設立、年間予算6100万セディ (政府予算) 830万セディ (授業料収入) ・文系・農業の2コースを提供 生徒数200名弱 ・正規ガーナ人教師7名、外国人ボランティア教師2名 (隊員含む)		
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) ・理科実験器具は豊富に揃っているが、理科専科の教師がない。 ・理数科教師の不足、地域的悪条件により教師確保が困難である。 ・実験器具を有効に使える実験知識のある教師が必要である。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 教師 (現地公用語) Teacher		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 ・理科専門の教師がおらず、理科教育は完全に外国人ボランティアに頼っている。 ・主に化学を担当するが、場合によっては一般科学を担当することもあり得る。 ・教える内容は、日本の中・高校生程度。 ・実験を豊富に取り入れた授業が期待される。 ・北部地方校の理数科教育の現状を把握し、他の隊員およびシニア隊員とともに、問題の分析、改善策を考え、北部地域発展に寄与する。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実験器具は豊富にあるが、電気が通っておらず、また、水道・ガス設備もない。		
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) Bawa konongpone (数学担当)	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 15歳~20歳	
7) 訓練すべき言語 (英語) 語			
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) Peace Corp 1名 (一般科学担当)			
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 (理系)		
生活	生活環境：気候 (サバンナ) 乾期 11月~4月 雨期 5月~10月 ・気温 (32 ℃位) 任地の人口 (1000 人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 普通 <input checked="" type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input type="checkbox"/> 普通 <input checked="" type="checkbox"/> 欠乏)		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

現教

要請番号 (227 - 01 - 1 - 03)

記入日：平成13年11月28日
調査者名：米村龍子栗元美代子

国名	職種名	区分	派遣希望時期	
ガーナ	(日本語) 理数科教師 (職種コード 692)	○新規 ●交替	14 2 年度 次隊 以降	
	(現地公用語) Science and Mathematics Education	2 代目		
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育省 中等教育局 (現地公用語) Ministry of Education			
	2) 勤務先名 (日本語) マフィクマセ高等技術学校 (現地公用語) Mafi-Kumase Secondary Technical School			
	3) 勤務先住所 主要都市 (アクラ) から 150 Km ボルタ州マフィクマセ 交通手段 (公共バス) で 4 時間			
	4) 事業内容及び予算 1983年コミュニティにより設立され、その後1990年公立高校となり、政府予算が付くようになった。理系・文系・技術・農業・家政の5コースで、約400名強の生徒が学んでいる。 年間予算2億4800万セディ			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 当校は農業科・技術科があり、理数科教育に重点が置かれるべきであるが、慢性的な理数科教師不足のため、理科専任は2名しかいない。しかも地方校のため、教師の入れ替わりが激しく、継続的発展的な教科指導ができにくい状況である。またガーナ人教師は実験を取り入れた授業は苦手であるため、生徒が実験で確かめながら理論を学ぶ機会が少ない。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 教師 (現地公用語) Teacher			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 ・一般物理・選択物理を担当。 ・内容は日本の高校程度であるが、場合によっては化学・生物を教える可能性もある。 ・理科教育全般にかかる幅広い知識が求められる。 ・コンピューター導入が現在計られているので、コンピューターに精通していると良い。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 基礎的実験道具			
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) Mr.R.C.Azila (化学担当) Mr.Godwin Awuitor (数学担当) Mr.I.K.Gasika (物理)		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 15歳～30歳、ただし、25歳以上は稀で、19歳前後の生徒が多い。	
	7) 訓練すべき言語 (英語) 語			
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし。			
	条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 (理系)		
生活	生活環境：気候 (亜熱帯サバンナ) 乾期 10月～3月 雨期 4月～9月 ・気温 (24~36℃位) 任地の人口 (16000 人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

現教

記入日：平成13年11月29日

調査者名：米村龍子 大山卓英

要請番号 (227 - 01 - 1 - 05)

国名	職種名	区分	派遣希望時期
ガーナ	(日本語) 理数科教師 (職種コード 692)	○新規 ●交替 2代目	14 2 年度 次隊 以降
	(現地公用語) Science and Mathematics Education		

配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育省 中等教育局 (現地公用語) Ministry of Education, Secondary Education Division
	2) 勤務先名 (日本語) アンロ アラメフィア高等学校 (現地公用語) Anlo Awomefia Senior Secondary School
	3) 勤務先住所 ボルタ州アニャコ 主要都市 (アクラ) から 170 Km 交通手段 (乗合いバス) で 3 時間
	4) 事業内容及び予算 1987年に設立された共学の高等学校。文系のみ、普通科、商業科、家政科、の3コースがある。教師数7名 生徒数120名で、そのうち男女各10名ほどの生徒が学内の寮から通っている。教室数9、職員室、図書 館、実験室などの特別教室はない。電気、水道あり。

要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 理科専科の教師は現在隊員のみで、学校側もその確保に努力しているが、可能性は少ない。これは、全国的 に理数科教師が不足していること、地方の小規模校への赴任をガーナ人教師が嫌う傾向にあること等が理由 であるが、継続的理数科指導を支援するため隊員の派遣が必要であると考えられる。	
	2) 隊員の地位 (日本語) 教師 (現地公用語) Teacher	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 ・担当教科：1～3年生までの総合理科および数学 ・内容：日本の中学から高校程度、理科実験室はなく、器具も揃っていないので、自分で工夫して実験 などを行う必要がある。 ・その他：サッカー、バレーボール、野球、陸上などのスポーツを生徒に指導できると望ましい。	
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 なし	
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) Mr.F.K.Dogbey 数学担当	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 日本の高校に相当するが、レベルは中学程度。 15～19才
7) 訓練すべき言語 (英) 語		
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし		

条 件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 (理系)
--------	--

生 活	生活環境：気候 (熱帯性気候) 乾期 11月～4月 雨期 5月～10月 ・気温 (18-35℃位) 任地の人口 (5000 人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)
--------	---

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

現教

記入日：平成13年7月18日

調査者名：内山葉月、堀井秀美

要請番号 (235 - 01 - 1 - 05)

国名	職種名	区分	派遣希望時期
ケニア	(日本語) 理数科教師 (職種コード 692)	● 新規 ○ 交替	14 2 年度 次隊 絶対
	(現地公用語) Science and Mathematics Teacher	1 代目	

配属概要	1) 配属省庁名 (日本語) (現地公用語) Ministry of Education
	2) 勤務先名 (日本語) 教育・科学技術省、公立中等学校 (現地公用語) One of the Secondary Schools in MAKUENI District
	3) 勤務先住所 マクエニ 主要都市 (ナイロビ) から 130 Km 交通手段 (マタツ) で 2-3 時間
	4) 事業内容及び予算 生徒数100~500名程度の男子校、女子校、共学校(寮制の学校もあり)。政府からの援助は教員の派遣だけであり、生徒から徴収する学費と地域住民などのからの寄付金で運営されている。Teachers Service Commission (政府教師雇用機関)は予算の関係上、理数科教師の雇用・派遣を数年見合わせており、中等学校(Board of Govoner)は学校負担で有資格・無資格(中等学校卒業生、理数科以外のDegree保持者)の教師を臨時雇用し教師不足に対応しているが、財政難から慢性的な教師不足となっている。BOG雇用教師の多くは、休学中や求職中である為、雇用期間が一般的に短く教師陣の激しい入れ代わりにも繋がっている。

要請概要	1) 要請理由 (目的) 同国における理数科教師の不足は深刻かつ複雑であり、従来から理数科教師の派遣が行われてきたが、より実効性、持続性のある協力効果を模索するために、同一地域にシニア隊員含む隊員を複数派遣し、ケニア人教師、教育関係者と共に地域全体の理数科教育水準の向上を目指すグループ派遣を平成9年度からキシイにて、平成12年からマクエニ県にて展開されてきた。マクエニ地区グループ派遣は2004年末まで5年間に渡り実施される予定であるため、業務を引き継ぐ隊員を同地区へ派遣する必要がある。
	2) 隊員の地位 (日本語) 教師 (現地公用語) Teacher
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 現在、マクエニ県においてシニア隊員を中心に行われている理数科教師隊員グループ派遣の業務内容は以下の通りである。校内業務には、教科指導(数学、物理、化学、生物)、サイエンスクラブ指導等があげられるが、就業時間内においては学校に滞在し、ケニア人教師と同様に教科指導以外の学校業務にも従事する。校外業務においては、同県全理数科教師に義務付けられている教員研修に参加すると共に、地域のケニア人理数科教師により運営されている教師組織活動に積極的に係わり、同県教育関係者と、理数科教育レベル向上に向け活動を行う。教育技術・指導案作成に関する基本的な知識および経験が必要。当国においては教師の人事異動が激しい傾向にある為、理数科教師としてどの教科でも教えられる(得に物理、化学の要請が多い)準備と心構えが必要である。また、業務遂行上、英語によるコミュニケーション能力も重要である(英検2級程度以上が望ましい)。
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室内の一般教具、理科実験室内の器具・薬品(日本の中学校程度)、輪転機等の校内設備
	5) スタッフ/同僚(人数、学歴、経験、地位、年齢) 本来の意味でのカウンターパートはいないが、同僚理数科教師(大卒、年齢20~40歳程度)と協力して活動を行うことが重要である。

6) 指導対象者の技術レベル、年齢 生徒の年齢は14~20歳程度。教材の不足や古典的教授法のため勉強は暗記中心であり、科学的な思想力、応用・展開力に乏しい傾向がある。
7) 訓練すべき言語 (英) 語

条件	学歴、経験、資格、性別(受入に不可欠な条件のみ記入) 男性 大卒 教諭免許
----	--

生活	生活環境：気候(昼夜の温度差大) 乾期 1月~3月 雨期 4月~12月・気温(10~30℃位) 任地の人口(5千~1万人)・日用品：価格(□高い □普通 ☑安い)、品質(□良い □普通 ☑悪い) 物資(□豊富 □普通 ☑欠乏)
----	---

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

現教

記入日：平成13年7月18日

調査者名：内山葉月、堀井秀美

要請番号 (235 - 01 - 1 - 06)

国名	職種名	区分	派遣希望時期
ケニア	(日本語) 理数科教師 (職種コード 692)	● 新規 ○ 交替	14 2 年度 次隊 絶対
	(現地公用語) Science and Mathematics Teacher	1 代目	

配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) (現地公用語) Ministry of Education
	2) 勤務先名 (日本語) 教育・科学技術省、公立中等学校 (現地公用語) One of the Secondary Schools in MAKUENI District
	3) 勤務先住所 マクエニ 主要都市 (ナイロビ) から 130 Km 交通手段 (マタツ) で 2-3 時間
	4) 事業内容及び予算 生徒数100~500名程度の男子校、女子校、共学校(寮制の学校もあり)。政府からの援助は教員の派遣だけであり、生徒から徴収する学費と地域住民などのからの寄付金で運営されている。Teachers Service Commission (政府教師雇用機関)は予算の関係上、理数科教師の雇用・派遣を数年見合わせており、中等学校(Board of Governor)は学校負担で有資格・無資格(中等学校卒業生、理数科以外のDegree保持者)の教師を臨時雇用し教師不足に対応しているが、財政難から慢性的な教師不足となっている。BOG雇用教師の多くは、休学中や求職中である為、雇用期間が一般的に短く教師陣の激しい入れ代わりにも繋がっている。

要請概要	1) 要請理由(目的) 同国における理数科教師の不足は深刻かつ複雑であり、従来から理数科教師の派遣が行われてきたが、より実効性、持続性のある協力効果を模索するために、同一地域にシニア隊員含む隊員を複数派遣し、ケニア人教師、教育関係者と共に地域全体の理数科教育水準の向上を目指すグループ派遣を平成9年度からキシイにて、平成12年からマクエニ県にて展開されてきた。マクエニ地区グループ派遣は2004年末まで5年間に渡り実施される予定であるため、業務を引き継ぐ隊員を同地区へ派遣する必要がある。	
	2) 隊員の地位 (日本語) 教師 (現地公用語) Teacher	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 現在、マクエニ県においてシニア隊員を中心に行われている理数科教師隊員グループ派遣の業務内容は以下の通りである。校内業務には、教科指導(数学、物理、化学、生物)、サイエンスクラブ指導等があげられるが、就業時間内においては学校に滞在し、ケニア人教師と同様に教科指導以外の学校業務にも従事する。校外業務においては、同県全理数科教師に義務付けられている教員研修に参加すると共に、地域のケニア人理数科教師により運営されている教師組織活動に積極的に係わり、同県教育関係者と、理数科教育レベル向上に向け活動を行う。教育技術・指導案作成に関する基本的な知識および経験が必要。当国においては教師の人事異動が激しい傾向にある為、理数科教師としてのどの教科でも教えられる(得に物理、化学の要請が多い)準備と心構えが必要である。また、業務遂行上、英語によるコミュニケーション能力も重要である(英検2級程度以上が望ましい)。	
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室内の一般教具、理科実験室内の器具・薬品(日本の中学校程度)、輪転機等の校内設備	
	5) スタッフ/同僚(人数、学歴、経験、地位、年齢) 本来の意味でのカウンターパートはいないが、同僚理数科教師(大卒、年齢20~40歳程度)と協力して活動を行うことが重要である。	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 生徒の年齢は14~20歳程度。教材の不足や古典的教授法のため勉強は暗記中心であり、科学的な思想力、応用・展開力に乏しい傾向がある。
		7) 訓練すべき言語 (英) 語
	8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) 県内においては過去にピースコーやVSO等の教師(英語他)が派遣されていた学校もある。また、当該地区は1998年7月から始まったJICAのプロジェクト方式技術協力(中等理数科教育強化: SMASSE)のターゲットエリアである。	

条件	学歴、経験、資格、性別(受入に不可欠な条件のみ記入) 男性 大卒 教諭免許
生活	生活環境: 気候(昼夜の温度差大) 乾期 1月~3月 雨期 4月~12月)・気温(10~30℃位) 任地の人口(5千~1万人)・日用品: 価格(□高い □普通 <input checked="" type="checkbox"/> 安い)、品質(□良い □普通 <input checked="" type="checkbox"/> 悪い) 物資(□豊富 □普通 <input checked="" type="checkbox"/> 欠乏)

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

現教

要請番号 (235 - 02 - 0 - 06)

記入日：平成14年1月28日
調査者名：内山葉月、乾 和哉

国名	職種名	区分	派遣希望時期
ケニア	(日本語) 理数科教師 (職種コード 692)	●新規 ○交替	14 2 年度 次隊 絶対
	(現地公用語) Science and Mathematics Teacher	1 代目	
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育・科学技術省 (現地公用語) Ministry of Education		
	2) 勤務先名 (日本語) 公立中等学校 (現地公用語) One of the Secondary Schools in MAKUENI District		
	3) 勤務先住所 Makueni 主要都市 (ナイロビ) から 130 Km 交通手段 (マタツ) で 2-3 時間		
	4) 事業内容及び予算 生徒数 100～500名程度の男子校、女子校、共学校 (寮制の学校もあり)。政府からは教員 (Teachers Service Commission政府機関雇用) の給与が出されているが、その他の学校運営にかかわる費用は生徒から徴収する学費と地域住民などのからの寄付金で運営されている。		
要請概要	1) 要請理由 (目的) 30年間近くに渡ってケニアには理数科教師の派遣が行われてきたが、より実効性、持続性のある協力効果を模索するために、同一地域にシニア隊員含む隊員を複数派遣し、ケニア人教師、教育関係者と共に地域全体の理数科教育水準の向上を目指すグループ派遣が平成12年から展開されてきた。活動3年目に入り、マクエニ地区グループ派遣は教育技術の向上に貢献できる人材が求められている。2004年末まで5年間に渡り実施される予定であるため、業務を引き継ぐ隊員を同地区へ派遣する必要がある。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 教師 (現地公用語) Teacher		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 現在、マクエニ県においてシニア隊員を中心に行われている理数科教師隊員グループ派遣の業務内容は以下の通りである。校内業務には、教科指導 (数学、物理、化学、生物)、数学、理科クラブ指導等があげられるが、就業時間内においては学校に滞在し、ケニア人教師と同様に教科指導以外の学校業務にも従事する。校外業務においては近隣同士の生徒の学習交流、同県全理数科教師に義務付けられている教員研修に参加すると共に地域の教師により運営されている教師組織の活動に積極的に係わり、同僚や地域の教師と理数科教育の向上に向け活動を行う。 教育技術・指導案作成に関する基本的な知識および経験が必要。学校側の要求に対応するため、理数科教師としてのどの教科でも日本の高3レベルまで教えられる (特に物理、化学の要請が多い) 準備と心構えが必要である。 また、業務遂行上、英語によるコミュニケーション能力も重要である (英検2級程度以上が望ましい)。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室内の一般教具、理科実験室内の器具・薬品 (日本の中学校程度)、輪転機等の校内設備		
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 同僚理数科教師 (大卒、年齢 20～40歳程度) や地域の教師と協力して活動を行うことが重要である。	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 生徒の年齢は14～20歳程度。初等教育段階の基礎学力不足から数学的、科学的なものの見方、考え方が育っていない面が見られる。	
7) 訓練すべき言語 (英) 語			
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 県内においてはイギリスの初等教育プロジェクトSPREADⅢが行われ、現在県内の職業訓練校には数名のVSOが派遣されている。また、当該地区は98年7月から始まったJICAのプロジェクト方式技術協力 (中等理数科教育強化: SMASSE) のターゲットエリアである。			
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 男性・大卒 教諭免許 (理/数学) 指導経験 3年程度		
生活	生活環境：気候 (昼夜の温度差大) 乾期 6月～2月 雨期 3月～5月 ・気温 (10~30℃位) 任地の人口 (数百人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 普通 <input checked="" type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input type="checkbox"/> 普通 <input checked="" type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input type="checkbox"/> 普通 <input checked="" type="checkbox"/> 欠乏)		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

現教

記入日：平成14年1月28日

調査者名：内山葉月、乾 和哉

要請番号 (235 - 02 - 0 - 07)

国名	職種名	区分	派遣希望時期	
ケニア	(日本語) 理数科教師 (職種コード 692)	●新規 ○交替	14 2 年度 次隊 絶対	
	(現地公用語) Science and Mathematics Teacher	1 代目		
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育・科学技術省 (現地公用語) Ministry of Education			
	2) 勤務先名 (日本語) 公立中等学校 (現地公用語) One of the Secondary Schools in MAKUENI District			
	3) 勤務先住所 Makueni 主要都市 (ナイロビ) から 130 Km 交通手段 (マタツ) で 2-3 時間			
	4) 事業内容及び予算 生徒数100~500名程度の男子校、女子校、共学校(寮制の学校もあり)。政府からは教員(Teachers Service Commission政府機関雇用)の給与が出されているが、その他の学校運営にかかわる費用は生徒から徴収する学費と地域住民などのからの寄付金で運営されている。			
要請概要	1) 要請理由(目的) 30年間近くに渡ってケニアには理数科教師の派遣が行われてきたが、より実効性、持続性のある協力効果を模索するために、同一地域にシニア隊員含む隊員を複数派遣し、ケニア人教師、教育関係者と共に地域全体の理数科教育水準の向上を目指すグループ派遣が平成12年から展開されてきた。活動3年目に入り、マクエニ地区グループ派遣は教育技術の向上に貢献できる人材が求められている。2004年末まで5年間に渡り実施される予定であるため、業務を引き継ぐ隊員を同地区へ派遣する必要がある。			
	2) 隊員の地位(日本語) 教師 (現地公用語) Teacher			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 現在、マクエニ県においてシニア隊員を中心に行われている理数科教師隊員グループ派遣の業務内容は以下の通りである。校内業務には、教科指導(数学、物理、化学、生物)、数学、理科クラブ指導等があげられるが、就業時間内においては学校に滞在し、ケニア人教師と同様に教科指導以外の学校業務にも従事する。校外業務においては近隣同士の生徒の学習交流、同県全理数科教師に義務付けられている教員研修に参加すると共に地域の教師により運営されている教師組織の活動に積極的に係わり、同僚や地域の教師と理数科教育の向上に向け活動を行う。 教育技術・指導案作成に関する基本的な知識および経験が必要。学校側の要求に対応するため、理数科教師としてのどの教科でも日本の高3レベルまで教えられる(特に物理、化学の要請が多い)準備と心構えが必要である。 また、業務遂行上、英語によるコミュニケーション能力も重要である(英検2級程度以上が望ましい)。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室内の一般教具、理科実験室内の器具・薬品(日本の中学校程度)、輪転機等の校内設備			
	5) スタッフ/同僚(人数、学歴、経験、地位、年齢) 同僚理数科教師(大卒、年齢20~40歳程度)や地域の教師と協力して活動を行うことが重要である。		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 生徒の年齢は14~20歳程度。初等教育段階の基礎学力不足から数学的、科学的なものの見方、考え方が育っていない面が見られる。	
	7) 訓練すべき言語 (英) 語			
	8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) 県内においてはイギリスの初等教育プロジェクトSPREADIIIが行われ、現在県内の職業訓練校には数名のVSOが派遣されている。また、当該地区は98年7月から始まったJICAのプロジェクト方式技術協力(中等理数科教育強化: SMASSE)のターゲットエリアである。			
	条件	学歴、経験、資格、性別(受入に不可欠な条件のみ記入) 男性 大卒 教諭免許(理/数学)		
生活	生活環境: 気候(昼夜の温度差大) 乾期 6月~2月 雨期 3月~5月・気温(10~30℃位) 任地の人口(数百人)・日用品: 価格(□高い □普通 ☑安い)、品質(□良い □普通 ☑悪い) 物資(□豊富 □普通 ☑欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

現教

記入日：平成14年1月28日

調査者名：内山葉月、乾 和哉

要請番号 (235 - 02 - 0 - 08)

国名	職種名	区分	派遣希望時期
ケニア	(日本語) 理数科教師 (現地公用語) Science and Mathematics Teacher (職種コード 692)	●新規 ○交替 1代目	14 3 年度 次隊 絶対
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育・科学技術省 (現地公用語) Ministry of Education		
	2) 勤務先名 (日本語) 公立中等学校 (現地公用語) One of the Secondary Schools in MAKUENI District		
	3) 勤務先住所 主要都市 (ナイロビ) から 130 Km Makueni 交通手段 (マタツ) で 2-3 時間		
	4) 事業内容及び予算 生徒数1000~5000名程度の男子校、女子校、共学校(寮制の学校もあり)。政府からは教員(Teachers Service Commission政府機関雇用)の給与が出されているが、その他の学校運営にかかわる費用は生徒から徴収する学費と地域住民などのからの寄付金で運営されている。		
要請概要	1) 要請理由(目的) 30年間近くに渡ってケニアには理数科教師の派遣が行われてきたが、より実効性、持続性のある協力効果を模索するために、同一地域にシニア隊員含む隊員を複数派遣し、ケニア人教師、教育関係者と共に地域全体の理数科教育水準の向上を目指すグループ派遣が平成12年から展開されてきた。活動3年目に入り、マクエニ地区グループ派遣は教育技術の向上に貢献できる人材が求められている。2004年末まで5年間に渡り実施される予定であるため、業務を引き継ぐ隊員を同地区へ派遣する必要がある。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 教師 (現地公用語) Teacher		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 現在、マクエニ県においてシニア隊員を中心に行われている理数科教師隊員グループ派遣の業務内容は以下の通りである。校内業務には、教科指導(数学、物理、化学、生物)、数学、理科クラブ指導等があげられるが、就業時間内においては学校に滞在し、ケニア人教師と同様に教科指導以外の学校業務にも従事する。校外業務においては近隣同士の生徒の学習交流、同県全理数科教師に義務付けられている教員研修に参加すると共に地域の教師により運営されている教師組織の活動に積極的に係わり、同僚や地域の教師と理数科教育の向上に向け活動を行う。 教育技術・指導案作成に関する基本的な知識および経験が必要。学校側の要求に対応するため、理数科教師としてのどの教科でも日本の高3レベルまで教えられる(特に物理、化学の要請が多い)準備と心構えが必要である。 また、業務遂行上、英語によるコミュニケーション能力も重要である(英検2級程度以上が望ましい)。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室内の一般教具、理科実験室内の器具・薬品(日本の中学校程度)、輪転機等の校内設備		
	5) スタッフ/同僚(人数、学歴、経験、地位、年齢) 同僚理数科教師(大卒、年齢20~40歳程度)や地域の教師と協力して活動を行うことが重要である。	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 生徒の年齢は14~20歳程度。初等教育段階の基礎学力不足から数学的、科学的なものの見方、考え方が育っていない面が見られる。	
7) 訓練すべき言語 (英) 語			
8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) 県内においてはイギリスの初等教育プロジェクトSPREAD IIIが行われ、現在県内の職業訓練校には数名のVSOが派遣されている。また、当該地区は98年7月から始まったJICAのプロジェクト方式技術協力(中等理数科教育強化: SMASSE)のターゲットエリアである。			
条件	学歴、経験、資格、性別(受入に不可欠な条件のみ記入) 男性 大卒 教諭免許(理/数学)		
生活	生活環境: 気候(昼夜の温度差大) 乾期 6月~2月 雨期 3月~5月)・気温(10~30℃位) 任地の人口(数百人)・日用品: 価格(□高い □普通 ☑安い)、品質(□良い □普通 ☑悪い) 物資(□豊富 □普通 ☑欠乏)		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄 現教

要請番号 (235 - 02 - 0 - 09)

記入日：平成14年1月28日
調査者名：内山葉月、乾 和哉

国名	職種名	区分	派遣希望時期
ケニア	(日本語) 理数科教師 (職種コード 692)	●新規 ○交替	14 3 年度 次隊 絶対
	(現地公用語) Science and Mathematics Teacher	1 代目	

配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育・科学技術省 (現地公用語) Ministry of Education
	2) 勤務先名 (日本語) 公立中等学校 (現地公用語) One of the Secondary Schools in MAKUENI District
	3) 勤務先住所 Makueni 主要都市 (ナイロビ) から 130 Km 交通手段 (マタツ) で 2-3 時間
	4) 事業内容及び予算 生徒数1000～500名程度の男子校、女子校、共学校(寮制の学校もあり)。政府からは教員(Teachers Service Commission政府機関雇用)の給与が出されているが、その他の学校運営にかかわる費用は生徒から徴収する学費と地域住民などのからの寄付金で運営されている。

要請概要	1) 要請理由(目的) 30年間近くに渡ってケニアには理数科教師の派遣が行われてきたが、より実効性、持続性のある協力効果を模索するために、同一地域にシニア隊員含む隊員を複数派遣し、ケニア人教師、教育関係者と共に地域全体の理数科教育水準の向上を目指すグループ派遣が平成12年から展開されてきた。活動3年目に入り、マクエニ地区グループ派遣は教育技術の向上に貢献できる人材が求められている。2004年末まで5年間に渡り実施される予定であるため、業務を引き継ぐ隊員を同地区へ派遣する必要がある。
	2) 隊員の地位 (日本語) 教師 (現地公用語) Teacher
	3) 期待される具体的な業務内容及び求められる技術の範囲 現在、マクエニ県においてシニア隊員を中心に行われている理数科教師隊員グループ派遣の業務内容は以下の通りである。校内業務には、教科指導(数学、物理、化学、生物)、数学、理科クラブ指導等があげられるが、就業時間内においては学校に滞在し、ケニア人教師と同様に教科指導以外の学校業務にも従事する。校外業務においては近隣同士の生徒の学習交流、同県全理数科教師に義務付けられている教員研修に参加すると共に地域の教師により運営されている教師組織の活動に積極的に係わり、同僚や地域の教師と理数科教育の向上に向け活動を行う。 教育技術・指導案作成に関する基本的な知識および経験が必要。学校側の要求に対応するため、理数科教師としてのどの教科でも日本の高3レベルまで教えられる(特に物理、化学の要請が多い)準備と心構えが必要である。 また、業務遂行上、英語によるコミュニケーション能力も重要である(英検2級程度以上が望ましい)。
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室内の一般教具、理科実験室内の器具・薬品(日本の中学校程度)、輪転機等の校内設備
	5) スタッフ/同僚(人数、学歴、経験、地位、年齢) 同僚理数科教師(大卒、年齢20～40歳程度)や地域の教師と協力して活動を行うことが重要である。
	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 生徒の年齢は14～20歳程度。初等教育段階の基礎学力不足から数学的、科学的なものの見方、考え方が育っていない面が見られる。
	7) 訓練すべき言語 (英) 語
	8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) 県内においてはイギリスの初等教育プロジェクトSPREADIIIが行われ、現在県内の職業訓練校には数名のVSOが派遣されている。また、当該地区は98年7月から始まったJICAのプロジェクト方式技術協力(中等理数科教育強化:SMASSE)のターゲットエリアである。

条件	学歴、経験、資格、性別(受入に不可欠な条件のみ記入) 男性 大卒 教諭免許(理/数学)
生活	生活環境:気候(昼夜の温度差大) 乾期 6月～2月 雨期 3月～5月)・気温(10~30℃位) 任地の人口(数百人)・日用品:価格(□高い □普通 <input checked="" type="checkbox"/> 安い)、品質(□良い □普通 <input checked="" type="checkbox"/> 悪い) 物資(□豊富 □普通 <input checked="" type="checkbox"/> 欠乏)

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

現教

要請番号 (243 - 01 - 1 - 06)

記入日：平成13年8月6日

調査者名：高橋 恭子

国名	職種名	区分	派遣希望時期
マラウイ共和国	(日本語) 理数科教師 (職種コード 692)	○新規 ●交替	14 2 年度 次隊 以降
	(現地公用語) Math and Science Teacher	4 代目	
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育科学技術省 (現地公用語) Min. of Education, Science and Technology		
	2) 勤務先名 (日本語) リビングストニア中高等学校 (現地公用語) Livingstonia Secondary School		
	3) 勤務先住所 主要都市 (ムズズ) から 200 Km リビングストニア 交通手段 (バス) で 3 時間		
	4) 事業内容及び予算 マラウイの学制はプライマリー8年、セカンダリー4年、大学4年である。セカンダリースクールはForm1からForm4まであり、日本の中学校高学年から高校に相当する。同セカンダリースクールは全寮制ミッション系の男女共学校で、マラウイで最も伝統のある学校として知られている。現在生徒数は約470名。		
要請概要	1) 要請理由 (目的) セカンダリースクールの就学人口は1994年初等教育無償化の影響により、大きく拡大したが、教員増員が追いつかず、特に理数科教師の不足は深刻となっている。同校には15名の教員がいるが、生徒数470名に対し教員が十分ではないため、協力隊員の要請となった。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 理数科教師 (現地公用語) Math and Science Teacher		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 同国における中等教育機関での教育言語は英語であるため、授業は全て英語で行われる。なお、担当教科は赴任後に学校側と協議して決められる。担当は週20～30コマ (1コマ=40分)。教室等施設の不備、教科書・教材不足、生徒の学力の低さ、一部の教師の志気の低下など、同国のセカンダリースクール全般に見受けられる傾向である。そうした現状の中で、くじけずに真面目に同僚教員と協力し、切磋琢磨しながら活動ができる人材が求められる。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 テレビデオ、教室、図書室、実験室、黒板、チョークなど		
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 同僚の教師は大学卒、または教員養成学校卒	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 生徒の年齢は14～23歳 日本の中学、高校レベル	
7) 訓練すべき言語 (英) 語			
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)			
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 (理系)		
生活	生活環境：気候 (サバンナ) 乾期 5月～11月 雨期 12月～4月 ・気温 (10～30 ℃位) 任地の人口 (約4000 人) ・日用品：価格 (□高い ☒普通 □安い)、品質 (□良い ☒普通 □悪い) 物資 (□豊富 ☒普通 □欠乏)		